

工 種	排水構造物工
-----	--------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																																																									
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																																							
(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 6 ヒューム管(B形管) 代表機材規格一覧</caption><thead><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機材規格</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]25t 吊 バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)]山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t</td><td>・貨料 ・管径が1,100～1,350mmの場合 ・貨料 ・管径が200～1,000mmの場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 2</td><td>型わく工</td><td>作業区分が据付で、固定基礎が有りの場合</td></tr><tr><td></td><td>運転手(特殊)</td><td>上記以外の場合</td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="22">材料</td><td rowspan="18">Z 1</td><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径200mm×長さ2,000mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が200mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径250mm×長さ2,000mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が250mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径300mm×長さ2,000mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が300mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径350mm×長さ2,000mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が350mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径400mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が400mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径450mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が450mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径500mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が500mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径600mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が600mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径700mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が700mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径800mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が800mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径900mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が900mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,000mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,000mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,100mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,100mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,200mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,200mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,350mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,350mmの場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td>作業区分が据付で、固定基礎が無し以外の場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>管径が200～1,000mmの場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13</td><td>作業区分が据付で固定基礎が360°巻きの場合</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>鉄筋工 加工・組立共 一般構造物</td><td>作業区分が据付で固定基礎が360°巻きの場合</td></tr></tbody></table>				項目		代表機材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]25t 吊 バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)]山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	・貨料 ・管径が1,100～1,350mmの場合 ・貨料 ・管径が200～1,000mmの場合	K 2	—		K 3	—		R 1	普通作業員		労務	R 2	型わく工	作業区分が据付で、固定基礎が有りの場合		運転手(特殊)	上記以外の場合	R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	ヒューム管 外圧管 B形1種 径200mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が200mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径250mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が250mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径300mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が300mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径350mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が350mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径400mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が400mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径450mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が450mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径500mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が500mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径600mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が600mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径700mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が700mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径800mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が800mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径900mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が900mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,000mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,000mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,100mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,100mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,200mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,200mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,350mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,350mmの場合	Z 2	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	作業区分が据付で、固定基礎が無し以外の場合	Z 3	軽油 バトロール給油	管径が200～1,000mmの場合	Z 4	鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13	作業区分が据付で固定基礎が360°巻きの場合	市場単価	S	鉄筋工 加工・組立共 一般構造物	作業区分が据付で固定基礎が360°巻きの場合	(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 6 ヒューム管(B形管) 代表機材規格一覧</caption><thead><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機材規格</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]最大吊上能力25t 吊 バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)] バックケット容量山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t</td><td>・貨料 ・管径が1,100～1,350mmの場合 ・貨料 ・管径が200～1,000mmの場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 2</td><td>型わく工</td><td>作業区分が据付で、固定基礎が有りの場合</td></tr><tr><td></td><td>運転手(特殊)</td><td>上記以外の場合</td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="22">材料</td><td rowspan="18">Z 1</td><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径200mm×長さ2,000mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が200mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径250mm×長さ2,000mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が250mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径300mm×長さ2,000mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が300mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径350mm×長さ2,000mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が350mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径400mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が400mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径450mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が450mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径500mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が500mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径600mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が600mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径700mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が700mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径800mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が800mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径900mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が900mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,000mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,000mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,100mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,100mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,200mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,200mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,350mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,350mmの場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td>作業区分が据付で、固定基礎が無し以外の場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>管径が200～1,000mmの場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td>作業区分が据付で固定基礎が360°巻きの場合</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td>作業区分が据付で固定基礎が360°巻きの場合</td></tr></tbody></table>				項目		代表機材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]最大吊上能力25t 吊 バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)] バックケット容量山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	・貨料 ・管径が1,100～1,350mmの場合 ・貨料 ・管径が200～1,000mmの場合	K 2	—		K 3	—		R 1	普通作業員		労務	R 2	型わく工	作業区分が据付で、固定基礎が有りの場合		運転手(特殊)	上記以外の場合	R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	ヒューム管 外圧管 B形1種 径200mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が200mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径250mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が250mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径300mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が300mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径350mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が350mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径400mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が400mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径450mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が450mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径500mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が500mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径600mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が600mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径700mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が700mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径800mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が800mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径900mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が900mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,000mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,000mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,100mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,100mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,200mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,200mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,350mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,350mmの場合	Z 2	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	作業区分が据付で、固定基礎が無し以外の場合	Z 3	軽油 バトロール給油	管径が200～1,000mmの場合	Z 4	—	作業区分が据付で固定基礎が360°巻きの場合	市場単価	S	—	作業区分が据付で固定基礎が360°巻きの場合	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
項目		代表機材規格	備考																																																																																																																																																												
機械	K 1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]25t 吊 バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)]山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	・貨料 ・管径が1,100～1,350mmの場合 ・貨料 ・管径が200～1,000mmの場合																																																																																																																																																												
	K 2	—																																																																																																																																																													
	K 3	—																																																																																																																																																													
	R 1	普通作業員																																																																																																																																																													
労務	R 2	型わく工	作業区分が据付で、固定基礎が有りの場合																																																																																																																																																												
		運転手(特殊)	上記以外の場合																																																																																																																																																												
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																													
	R 4	特殊作業員																																																																																																																																																													
材料	Z 1	ヒューム管 外圧管 B形1種 径200mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が200mmの場合																																																																																																																																																												
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径250mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が250mmの場合																																																																																																																																																												
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径300mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が300mmの場合																																																																																																																																																												
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径350mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が350mmの場合																																																																																																																																																												
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径400mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が400mmの場合																																																																																																																																																												
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径450mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が450mmの場合																																																																																																																																																												
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径500mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が500mmの場合																																																																																																																																																												
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径600mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が600mmの場合																																																																																																																																																												
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径700mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が700mmの場合																																																																																																																																																												
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径800mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が800mmの場合																																																																																																																																																												
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径900mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が900mmの場合																																																																																																																																																												
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,000mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,000mmの場合																																																																																																																																																												
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,100mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,100mmの場合																																																																																																																																																												
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,200mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,200mmの場合																																																																																																																																																												
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,350mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,350mmの場合																																																																																																																																																												
		Z 2	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	作業区分が据付で、固定基礎が無し以外の場合																																																																																																																																																											
		Z 3	軽油 バトロール給油	管径が200～1,000mmの場合																																																																																																																																																											
		Z 4	鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13	作業区分が据付で固定基礎が360°巻きの場合																																																																																																																																																											
	市場単価	S	鉄筋工 加工・組立共 一般構造物	作業区分が据付で固定基礎が360°巻きの場合																																																																																																																																																											
	項目		代表機材規格	備考																																																																																																																																																											
	機械	K 1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]最大吊上能力25t 吊 バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)] バックケット容量山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	・貨料 ・管径が1,100～1,350mmの場合 ・貨料 ・管径が200～1,000mmの場合																																																																																																																																																											
		K 2	—																																																																																																																																																												
K 3		—																																																																																																																																																													
R 1		普通作業員																																																																																																																																																													
労務	R 2	型わく工	作業区分が据付で、固定基礎が有りの場合																																																																																																																																																												
		運転手(特殊)	上記以外の場合																																																																																																																																																												
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																													
	R 4	特殊作業員																																																																																																																																																													
材料	Z 1	ヒューム管 外圧管 B形1種 径200mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が200mmの場合																																																																																																																																																												
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径250mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が250mmの場合																																																																																																																																																												
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径300mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が300mmの場合																																																																																																																																																												
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径350mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が350mmの場合																																																																																																																																																												
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径400mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が400mmの場合																																																																																																																																																												
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径450mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が450mmの場合																																																																																																																																																												
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径500mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が500mmの場合																																																																																																																																																												
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径600mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が600mmの場合																																																																																																																																																												
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径700mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が700mmの場合																																																																																																																																																												
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径800mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が800mmの場合																																																																																																																																																												
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径900mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が900mmの場合																																																																																																																																																												
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,000mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,000mmの場合																																																																																																																																																												
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,100mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,100mmの場合																																																																																																																																																												
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,200mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,200mmの場合																																																																																																																																																												
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,350mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,350mmの場合																																																																																																																																																												
		Z 2	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	作業区分が据付で、固定基礎が無し以外の場合																																																																																																																																																											
		Z 3	軽油 バトロール給油	管径が200～1,000mmの場合																																																																																																																																																											
		Z 4	—	作業区分が据付で固定基礎が360°巻きの場合																																																																																																																																																											
	市場単価	S	—	作業区分が据付で固定基礎が360°巻きの場合																																																																																																																																																											
	積算上の注意事項				(控え頁)																																																																																																																																																										
					5/25																																																																																																																																																										

改 正 理 由		一部改正				改 正																																	
		現 行				改 正		備 考																															
<table><tr><th>作業区分</th><th>製品長</th><th>内空幅・内空高(m)</th><th>基礎材種別</th><th>PC鋼材による縦締め</th></tr><tr><td rowspan="16">据付・撤去</td><td rowspan="4">1.0m/個</td><td>1.25m<B≦ 2.5m</td><td rowspan="4">(表3.8)</td><td rowspan="4">—</td></tr><tr><td>1.25m<H≦ 2.5m</td></tr><tr><td>2.5m<B≦3.75m</td></tr><tr><td>1.25m≦H≦ 2.5m</td></tr><tr><td rowspan="6">1.5m/個</td><td>1.25m<B≦ 2.5m</td><td rowspan="6">(表3.8)</td><td rowspan="6">(表3.9)</td></tr><tr><td>0m<H≦1.25m</td></tr><tr><td>1.25m<B≦ 2.5m</td></tr><tr><td>1.25m<H≦ 2.5m</td></tr><tr><td>2.5m<B≦3.75m</td></tr><tr><td>1.25m≦H≦ 2.5m</td></tr><tr><td rowspan="6">2.0m/個</td><td>2.5m≦B≦3.75m</td><td rowspan="6">(表3.8)</td><td rowspan="6">(表3.9)</td></tr><tr><td>2.5m<H≦3.75m</td></tr><tr><td>0m<B≦1.25m</td></tr><tr><td>0m<H≦1.25m</td></tr><tr><td>1.25m<B≦ 2.5m</td></tr><tr><td>1.25m<H≦ 2.5m</td></tr></table>						作業区分	製品長	内空幅・内空高(m)	基礎材種別	PC鋼材による縦締め	据付・撤去	1.0m/個	1.25m<B≦ 2.5m	(表3.8)	—	1.25m<H≦ 2.5m	2.5m<B≦3.75m	1.25m≦H≦ 2.5m	1.5m/個	1.25m<B≦ 2.5m	(表3.8)	(表3.9)	0m<H≦1.25m	1.25m<B≦ 2.5m	1.25m<H≦ 2.5m	2.5m<B≦3.75m	1.25m≦H≦ 2.5m	2.0m/個	2.5m≦B≦3.75m	(表3.8)	(表3.9)	2.5m<H≦3.75m	0m<B≦1.25m	0m<H≦1.25m	1.25m<B≦ 2.5m	1.25m<H≦ 2.5m	現行どおり		記載の変更
作業区分	製品長	内空幅・内空高(m)	基礎材種別	PC鋼材による縦締め																																			
据付・撤去	1.0m/個	1.25m<B≦ 2.5m	(表3.8)	—																																			
		1.25m<H≦ 2.5m																																					
		2.5m<B≦3.75m																																					
		1.25m≦H≦ 2.5m																																					
	1.5m/個	1.25m<B≦ 2.5m	(表3.8)	(表3.9)																																			
		0m<H≦1.25m																																					
		1.25m<B≦ 2.5m																																					
		1.25m<H≦ 2.5m																																					
		2.5m<B≦3.75m																																					
		1.25m≦H≦ 2.5m																																					
	2.0m/個	2.5m≦B≦3.75m	(表3.8)	(表3.9)																																			
		2.5m<H≦3.75m																																					
		0m<B≦1.25m																																					
		0m<H≦1.25m																																					
		1.25m<B≦ 2.5m																																					
		1.25m<H≦ 2.5m																																					
(注) 1. 上表は、現場内小運搬（運搬車から直接据え付ける場合も含む）、ボックスカルパートの設置、PC鋼材による縦締め、基礎砕石、均しコンクリート、型枠（剥離材塗布及びケレン作業を含む）、養生、敷モルタル、目地モルタル、グラウト材、レバーブロック、油圧ジャッキ（ポンプを含む）、グラウトポンプ、ハンドミキサーの損料等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、PC鋼材材料費、定着金具材料費は含まない。 2. 対象としている製品は、1ブロックを1部材で構成するボックスカルパートである。 3. PC鋼材を使用しない場合において、高力ボルト連結、ボンド連結等による施工にも適用できる。 4. 内空断面が台形タイプの場合やインバート形状の場合の内空高、内空幅は最大値とする。 5. PC鋼材、定着金具の材料費は、必要数量を別途計上する。 6. 製品長とは、一連のボックスカルパートの標準的な1部材の有効長であり、有効長未満の部材及び短尺、片斜切、横孔等の特殊加工部材が含まれる場合も適用できる。 7. 縦締めは、直線部にのみ適用する。 8. 基礎砕石の敷均し厚は、20 cm以下を標準としており、これにより難い場合は別途考慮する。 9. 基礎砕石、均しコンクリートの材料は、種別・規格にかかわらず適用出来る。 10. 撤去作業の場合、基礎砕石は含まない。 11. 製品長が1個当たり1.0mの場合、PC鋼材による縦締めの費用は含まない。 12. 床掘り、基面整正、埋戻し、残土処理は含まない。						現行どおり																																	
表3.8 基礎材種別 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="4">基礎材種別</td><td>基礎砕石+均しコンクリート</td></tr><tr><td>基礎砕石</td></tr><tr><td>均しコンクリート</td></tr><tr><td>無し</td></tr></table> 表3.9 PC鋼材による縦締め <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="2">PC鋼材による縦締め</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り</td></tr></table>						積算条件	区分	基礎材種別	基礎砕石+均しコンクリート	基礎砕石	均しコンクリート	無し	積算条件	区分	PC鋼材による縦締め	無し	有り	現行どおり																					
積算条件	区分																																						
基礎材種別	基礎砕石+均しコンクリート																																						
	基礎砕石																																						
	均しコンクリート																																						
	無し																																						
積算条件	区分																																						
PC鋼材による縦締め	無し																																						
	有り																																						
積算上の注意事項																																							

改 正 理 由		一 部 改 正		改 正		現 行																																																																																																																																																					
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																																			
3－3 暗渠排水管 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.11 暗渠排水管 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><th>作業区分</th><th>管種別</th><th>呼び径</th><th>継手材料費</th></tr><tr><td rowspan="15">据付</td><td rowspan="2">直管</td><td>50 ～ 150mm</td><td>—</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td><td>要</td></tr><tr><td rowspan="2">網状管</td><td>50 ～ 150mm</td><td>不要</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td><td>不要</td></tr><tr><td rowspan="11">波状管</td><td>50 ～ 150mm</td><td>要</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td><td>不要</td></tr><tr><td>450 ～600mm</td><td>要</td></tr><tr><td>700 ～ 1,000mm</td><td>不要</td></tr><tr><td>1,100 ～ 1,500mm</td><td>要</td></tr><tr><td rowspan="8">撤去</td><td rowspan="2">直管</td><td>50 ～ 150mm</td><td>—</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td><td>要</td></tr><tr><td rowspan="2">網状管</td><td>50 ～ 150mm</td><td>要</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td><td>不要</td></tr><tr><td rowspan="4">波状管</td><td>50 ～ 150mm</td><td>要</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td><td>要</td></tr><tr><td>450 ～600mm</td><td>不要</td></tr><tr><td>700 ～ 1,000mm</td><td>要</td></tr><tr><td rowspan="8">据付・撤去</td><td rowspan="2">直管</td><td>50 ～ 150mm</td><td>—</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td><td>要</td></tr><tr><td rowspan="2">網状管</td><td>50 ～ 150mm</td><td>不要</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td><td>不要</td></tr><tr><td rowspan="4">波状管</td><td>50 ～ 150mm</td><td>要</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td><td>不要</td></tr><tr><td>450 ～600mm</td><td>要</td></tr><tr><td>700 ～ 1,000mm</td><td>不要</td></tr><tr><td>1,100 ～ 1,500mm</td><td>要</td></tr></table> (注) 1. 上表は、暗渠排水管（浅層地下排水除去のために行う）の据付け、継手の取付け（波状管、網状管の場合）、運搬距離 60m程度までの現場内小運搬等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 暗渠排水管の据付けであり、埋設を行わない地上露出配管の据付けは別途考慮する。 3. 暗渠排水管の切断ロスを含む。（標準ロス率は、+0.01） 4. 波状管、網状管の継手は、形状にかかわらず適用出来る。 5. 継手材料費は継手接合（形状は問わない）の場合であり、継手を必要としない場合及び排水管価格に含む場合は計上しない。 6. 基面整正は含まない。 II-2-⑩-12				作業区分	管種別	呼び径	継手材料費	据付	直管	50 ～ 150mm	—	200 ～ 400mm	要	網状管	50 ～ 150mm	不要	200 ～ 400mm	不要	波状管	50 ～ 150mm	要	200 ～ 400mm	不要	450 ～600mm	要	700 ～ 1,000mm	不要	1,100 ～ 1,500mm	要	撤去	直管	50 ～ 150mm	—	200 ～ 400mm	要	網状管	50 ～ 150mm	要	200 ～ 400mm	不要	波状管	50 ～ 150mm	要	200 ～ 400mm	要	450 ～600mm	不要	700 ～ 1,000mm	要	据付・撤去	直管	50 ～ 150mm	—	200 ～ 400mm	要	網状管	50 ～ 150mm	不要	200 ～ 400mm	不要	波状管	50 ～ 150mm	要	200 ～ 400mm	不要	450 ～600mm	要	700 ～ 1,000mm	不要	1,100 ～ 1,500mm	要	3－4 暗渠排水管 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.11 暗渠排水管 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><th>作業区分</th><th>管種別</th><th>管規格</th><th>呼び径</th><th>継手材料費</th></tr><tr><td rowspan="15">据付</td><td rowspan="2">直管</td><td rowspan="40">表3.12</td><td>50 ～ 150mm</td><td>—</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td><td>要</td></tr><tr><td colspan="2" rowspan="2">網状管</td><td>50 ～ 150mm</td><td>不要</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td><td>不要</td></tr><tr><td colspan="2" rowspan="11">波状管</td><td>50 ～ 150mm</td><td>要</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td><td>不要</td></tr><tr><td>450 ～600mm</td><td>要</td></tr><tr><td>700 ～ 1,000mm</td><td>不要</td></tr><tr><td>1,100 ～ 1,500mm</td><td>要</td></tr><tr><td rowspan="8">撤去</td><td colspan="2" rowspan="2">直管</td><td>50 ～ 150mm</td><td>—</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td><td>要</td></tr><tr><td colspan="2" rowspan="2">網状管</td><td>50 ～ 150mm</td><td>要</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td><td>不要</td></tr><tr><td colspan="2" rowspan="4">波状管</td><td>50 ～ 150mm</td><td>要</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td><td>要</td></tr><tr><td>450 ～600mm</td><td>不要</td></tr><tr><td>700 ～ 1,000mm</td><td>要</td></tr><tr><td rowspan="8">据付・撤去</td><td colspan="2" rowspan="2">直管</td><td>50 ～ 150mm</td><td>—</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td><td>要</td></tr><tr><td colspan="2" rowspan="2">網状管</td><td>50 ～ 150mm</td><td>不要</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td><td>不要</td></tr><tr><td colspan="2" rowspan="4">波状管</td><td>50 ～ 150mm</td><td>要</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td><td>不要</td></tr><tr><td>450 ～600mm</td><td>要</td></tr><tr><td>700 ～ 1,000mm</td><td>不要</td></tr><tr><td>1,100 ～ 1,500mm</td><td>要</td></tr></table> (注) 1. 上表は、暗渠排水管（浅層地下排水除去のために行う）の据付け、継手の取付け（波状管、網状管の場合）、運搬距離 60m程度までの現場内小運搬等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 暗渠排水管の据付けであり、埋設を行わない地上露出配管の据付けは別途考慮する。 3. 暗渠排水管の切断ロスを含む。（標準ロス率は、+0.01） 4. 波状管、網状管の継手は、形状にかかわらず適用出来る。 5. 継手材料費の要とは継手接合（形状は問わない）の場合であり、不要とは継手を必要としない場合及び排水管価格に含む場合である。 6. 基面整正は含まない。				作業区分	管種別	管規格	呼び径	継手材料費	据付	直管	表3.12	50 ～ 150mm	—	200 ～ 400mm	要	網状管		50 ～ 150mm	不要	200 ～ 400mm	不要	波状管		50 ～ 150mm	要	200 ～ 400mm	不要	450 ～600mm	要	700 ～ 1,000mm	不要	1,100 ～ 1,500mm	要	撤去	直管		50 ～ 150mm	—	200 ～ 400mm	要	網状管		50 ～ 150mm	要	200 ～ 400mm	不要	波状管		50 ～ 150mm	要	200 ～ 400mm	要	450 ～600mm	不要	700 ～ 1,000mm	要	据付・撤去	直管		50 ～ 150mm	—	200 ～ 400mm	要	網状管		50 ～ 150mm	不要	200 ～ 400mm	不要	波状管		50 ～ 150mm	要	200 ～ 400mm	不要	450 ～600mm	要	700 ～ 1,000mm	不要	1,100 ～ 1,500mm	要	記載の変更	
作業区分	管種別	呼び径	継手材料費																																																																																																																																																								
据付	直管	50 ～ 150mm	—																																																																																																																																																								
		200 ～ 400mm	要																																																																																																																																																								
	網状管	50 ～ 150mm	不要																																																																																																																																																								
		200 ～ 400mm	不要																																																																																																																																																								
	波状管	50 ～ 150mm	要																																																																																																																																																								
		200 ～ 400mm	不要																																																																																																																																																								
		450 ～600mm	要																																																																																																																																																								
		700 ～ 1,000mm	不要																																																																																																																																																								
		1,100 ～ 1,500mm	要																																																																																																																																																								
		撤去	直管	50 ～ 150mm	—																																																																																																																																																						
				200 ～ 400mm	要																																																																																																																																																						
			網状管	50 ～ 150mm	要																																																																																																																																																						
				200 ～ 400mm	不要																																																																																																																																																						
			波状管	50 ～ 150mm	要																																																																																																																																																						
				200 ～ 400mm	要																																																																																																																																																						
450 ～600mm	不要																																																																																																																																																										
700 ～ 1,000mm	要																																																																																																																																																										
据付・撤去	直管	50 ～ 150mm	—																																																																																																																																																								
		200 ～ 400mm	要																																																																																																																																																								
	網状管	50 ～ 150mm	不要																																																																																																																																																								
		200 ～ 400mm	不要																																																																																																																																																								
	波状管	50 ～ 150mm	要																																																																																																																																																								
		200 ～ 400mm	不要																																																																																																																																																								
		450 ～600mm	要																																																																																																																																																								
		700 ～ 1,000mm	不要																																																																																																																																																								
1,100 ～ 1,500mm	要																																																																																																																																																										
作業区分	管種別	管規格	呼び径	継手材料費																																																																																																																																																							
据付	直管	表3.12	50 ～ 150mm	—																																																																																																																																																							
			200 ～ 400mm	要																																																																																																																																																							
	網状管		50 ～ 150mm	不要																																																																																																																																																							
			200 ～ 400mm	不要																																																																																																																																																							
	波状管		50 ～ 150mm	要																																																																																																																																																							
			200 ～ 400mm	不要																																																																																																																																																							
			450 ～600mm	要																																																																																																																																																							
			700 ～ 1,000mm	不要																																																																																																																																																							
			1,100 ～ 1,500mm	要																																																																																																																																																							
			撤去	直管		50 ～ 150mm	—																																																																																																																																																				
						200 ～ 400mm	要																																																																																																																																																				
				網状管		50 ～ 150mm	要																																																																																																																																																				
						200 ～ 400mm	不要																																																																																																																																																				
				波状管		50 ～ 150mm	要																																																																																																																																																				
						200 ～ 400mm	要																																																																																																																																																				
450 ～600mm	不要																																																																																																																																																										
700 ～ 1,000mm	要																																																																																																																																																										
据付・撤去	直管		50 ～ 150mm	—																																																																																																																																																							
			200 ～ 400mm	要																																																																																																																																																							
	網状管		50 ～ 150mm	不要																																																																																																																																																							
			200 ～ 400mm	不要																																																																																																																																																							
	波状管		50 ～ 150mm	要																																																																																																																																																							
			200 ～ 400mm	不要																																																																																																																																																							
			450 ～600mm	要																																																																																																																																																							
			700 ～ 1,000mm	不要																																																																																																																																																							
1,100 ～ 1,500mm	要																																																																																																																																																										
積算上の注意事項								(控え頁) 8／25																																																																																																																																																			

工 種	排水構造物工
-----	--------

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																			
			現 行																																																																			
現 行		改 正		備 考																																																																		
現行なし		<table><tr><th colspan="4">表3.12 管規格</th></tr><tr><th>積算条件</th><th colspan="3">区 分</th></tr><tr><td rowspan="19">管規格</td><td>シングル構造</td><td>呼径 75mm</td><td>ダブル構造 呼径 100mm</td></tr><tr><td>〃</td><td>呼径 100mm</td><td>〃 呼径 150mm</td></tr><tr><td>〃</td><td>呼径 150mm</td><td>〃 呼径 200mm</td></tr><tr><td>〃</td><td>呼径 200mm</td><td>〃 呼径 250mm</td></tr><tr><td>〃</td><td>呼径 250mm</td><td>〃 呼径 300mm</td></tr><tr><td>〃</td><td>呼径 300mm</td><td>〃 呼径 350mm</td></tr><tr><td>〃</td><td>呼径 350mm</td><td>〃 呼径 400mm</td></tr><tr><td>〃</td><td>呼径 400mm</td><td>〃 呼径 450mm</td></tr><tr><td>〃</td><td>呼径 450mm</td><td>〃 呼径 500mm</td></tr><tr><td>〃</td><td>呼径 500mm</td><td>〃 呼径 600mm</td></tr><tr><td>〃</td><td>呼径 600mm</td><td>〃 呼径 700mm</td></tr><tr><td>〃</td><td>呼径 700mm</td><td>〃 呼径 800mm</td></tr><tr><td>〃</td><td>呼径 800mm</td><td>〃 呼径 900mm</td></tr><tr><td>〃</td><td>呼径 900mm</td><td>〃 呼径 1,000mm</td></tr><tr><td>〃</td><td>呼径 1,000mm</td><td>〃 呼径 1,100mm</td></tr><tr><td>ダブル構造</td><td>呼径 50mm</td><td>〃 呼径 1,200mm</td></tr><tr><td>〃</td><td>呼径 60mm</td><td>〃 呼径 1,350mm</td></tr><tr><td>〃</td><td>呼径 65mm</td><td>〃 呼径 1,500mm</td></tr><tr><td>〃</td><td>呼径 75mm</td><td>各種</td></tr></table>		表3.12 管規格				積算条件	区 分			管規格	シングル構造	呼径 75mm	ダブル構造 呼径 100mm	〃	呼径 100mm	〃 呼径 150mm	〃	呼径 150mm	〃 呼径 200mm	〃	呼径 200mm	〃 呼径 250mm	〃	呼径 250mm	〃 呼径 300mm	〃	呼径 300mm	〃 呼径 350mm	〃	呼径 350mm	〃 呼径 400mm	〃	呼径 400mm	〃 呼径 450mm	〃	呼径 450mm	〃 呼径 500mm	〃	呼径 500mm	〃 呼径 600mm	〃	呼径 600mm	〃 呼径 700mm	〃	呼径 700mm	〃 呼径 800mm	〃	呼径 800mm	〃 呼径 900mm	〃	呼径 900mm	〃 呼径 1,000mm	〃	呼径 1,000mm	〃 呼径 1,100mm	ダブル構造	呼径 50mm	〃 呼径 1,200mm	〃	呼径 60mm	〃 呼径 1,350mm	〃	呼径 65mm	〃 呼径 1,500mm	〃	呼径 75mm	各種	記載の変更
表3.12 管規格																																																																						
積算条件	区 分																																																																					
管規格	シングル構造	呼径 75mm	ダブル構造 呼径 100mm																																																																			
	〃	呼径 100mm	〃 呼径 150mm																																																																			
	〃	呼径 150mm	〃 呼径 200mm																																																																			
	〃	呼径 200mm	〃 呼径 250mm																																																																			
	〃	呼径 250mm	〃 呼径 300mm																																																																			
	〃	呼径 300mm	〃 呼径 350mm																																																																			
	〃	呼径 350mm	〃 呼径 400mm																																																																			
	〃	呼径 400mm	〃 呼径 450mm																																																																			
	〃	呼径 450mm	〃 呼径 500mm																																																																			
	〃	呼径 500mm	〃 呼径 600mm																																																																			
	〃	呼径 600mm	〃 呼径 700mm																																																																			
	〃	呼径 700mm	〃 呼径 800mm																																																																			
	〃	呼径 800mm	〃 呼径 900mm																																																																			
	〃	呼径 900mm	〃 呼径 1,000mm																																																																			
	〃	呼径 1,000mm	〃 呼径 1,100mm																																																																			
	ダブル構造	呼径 50mm	〃 呼径 1,200mm																																																																			
	〃	呼径 60mm	〃 呼径 1,350mm																																																																			
	〃	呼径 65mm	〃 呼径 1,500mm																																																																			
	〃	呼径 75mm	各種																																																																			
積算上の注意事項				(控え頁) 9／25																																																																		

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																																																										
(2) 代表機劣材規格 下表機劣材は、当該施工パッケージで使用されている機劣材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 12 暗渠排水管 代表機劣材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機劣材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3） 吊能力 2.9t</td><td>管種別が波状管，呼び径が 700～1,500mm の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td>管種別が波状管，呼び径が 700～1,500mm の場合</td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td>管種別が波状管，呼び径が 700～1,500mm の場合</td></tr><tr><td rowspan="7">材料</td><td rowspan="7">Z 1</td><td>暗渠排水管 直管 呼び径 75mm ポリエチレン吸水管</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が直管，呼び径が 50～150mm の場合</td></tr><tr><td>暗渠排水管 直管 呼び径 300mm ポリエチレン吸水管</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が直管，呼び径が 200～400mm の場合</td></tr><tr><td>暗渠排水管 波状管 呼び径 75mm 高密度ポリエチレン管（シングル構造）</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管及び網状管，呼び径が 50～150mm の場合</td></tr><tr><td>暗渠排水管 波状管 呼び径 300mm 高密度ポリエチレン管（シングル構造）</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管及び網状管，呼び径が 200～400mm の場合</td></tr><tr><td>暗渠排水管 波状管 呼び径 500mm 高密度ポリエチレン管（シングル構造）</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管，呼び径が 450～600mm の場合</td></tr><tr><td>暗渠排水管 波状管 呼び径 800mm 高密度ポリエチレン管（シングル構造）</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管，呼び径が 700～1,000mm の場合</td></tr><tr><td>暗渠排水管 波状管 呼び径 1,200mm 高密度ポリエチレン管（ダブル構造）</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管，呼び径が 1,100～1,500mm の場合</td></tr><tr><td></td><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>管種別が波状管，呼び径が 700～1,500mm の場合</td></tr><tr><td></td><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td></td><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> II-2-⑩-13				項目		代表機劣材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3） 吊能力 2.9t	管種別が波状管，呼び径が 700～1,500mm の場合	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員	管種別が波状管，呼び径が 700～1,500mm の場合	R 4	運転手（特殊）	管種別が波状管，呼び径が 700～1,500mm の場合	材料	Z 1	暗渠排水管 直管 呼び径 75mm ポリエチレン吸水管	作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が直管，呼び径が 50～150mm の場合	暗渠排水管 直管 呼び径 300mm ポリエチレン吸水管	作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が直管，呼び径が 200～400mm の場合	暗渠排水管 波状管 呼び径 75mm 高密度ポリエチレン管（シングル構造）	作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管及び網状管，呼び径が 50～150mm の場合	暗渠排水管 波状管 呼び径 300mm 高密度ポリエチレン管（シングル構造）	作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管及び網状管，呼び径が 200～400mm の場合	暗渠排水管 波状管 呼び径 500mm 高密度ポリエチレン管（シングル構造）	作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管，呼び径が 450～600mm の場合	暗渠排水管 波状管 呼び径 800mm 高密度ポリエチレン管（シングル構造）	作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管，呼び径が 700～1,000mm の場合	暗渠排水管 波状管 呼び径 1,200mm 高密度ポリエチレン管（ダブル構造）	作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管，呼び径が 1,100～1,500mm の場合		Z 2	軽油 バトロール給油	管種別が波状管，呼び径が 700～1,500mm の場合		Z 3	—			Z 4	—		市場単価	S	—		(2) 代表機劣材規格 下表機劣材は、当該施工パッケージで使用されている機劣材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 13 暗渠排水管 代表機劣材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機劣材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 ポケット容量 山積 0.5～0.6m3（平積 0.4m3） 吊能力 2.9t</td><td>管種別が波状管，呼び径が 700～1,500mm の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr></table> 現行どおり				項目		代表機劣材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 ポケット容量 山積 0.5～0.6m3（平積 0.4m3） 吊能力 2.9t	管種別が波状管，呼び径が 700～1,500mm の場合	K 2	—		K 3	—		記載の修正・削除 （歩掛改定に伴う）	
				項目		代表機劣材規格	備考																																																																											
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3） 吊能力 2.9t	管種別が波状管，呼び径が 700～1,500mm の場合																																																																															
	K 2	—																																																																																
	K 3	—																																																																																
労務	R 1	普通作業員																																																																																
	R 2	土木一般世話役																																																																																
	R 3	特殊作業員	管種別が波状管，呼び径が 700～1,500mm の場合																																																																															
	R 4	運転手（特殊）	管種別が波状管，呼び径が 700～1,500mm の場合																																																																															
材料	Z 1	暗渠排水管 直管 呼び径 75mm ポリエチレン吸水管	作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が直管，呼び径が 50～150mm の場合																																																																															
		暗渠排水管 直管 呼び径 300mm ポリエチレン吸水管	作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が直管，呼び径が 200～400mm の場合																																																																															
		暗渠排水管 波状管 呼び径 75mm 高密度ポリエチレン管（シングル構造）	作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管及び網状管，呼び径が 50～150mm の場合																																																																															
		暗渠排水管 波状管 呼び径 300mm 高密度ポリエチレン管（シングル構造）	作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管及び網状管，呼び径が 200～400mm の場合																																																																															
		暗渠排水管 波状管 呼び径 500mm 高密度ポリエチレン管（シングル構造）	作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管，呼び径が 450～600mm の場合																																																																															
		暗渠排水管 波状管 呼び径 800mm 高密度ポリエチレン管（シングル構造）	作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管，呼び径が 700～1,000mm の場合																																																																															
		暗渠排水管 波状管 呼び径 1,200mm 高密度ポリエチレン管（ダブル構造）	作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管，呼び径が 1,100～1,500mm の場合																																																																															
	Z 2	軽油 バトロール給油	管種別が波状管，呼び径が 700～1,500mm の場合																																																																															
	Z 3	—																																																																																
	Z 4	—																																																																																
市場単価	S	—																																																																																
項目		代表機劣材規格	備考																																																																															
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 ポケット容量 山積 0.5～0.6m3（平積 0.4m3） 吊能力 2.9t	管種別が波状管，呼び径が 700～1,500mm の場合																																																																															
	K 2	—																																																																																
	K 3	—																																																																																
	積算上の注意事項		(控え頁) 10／25																																																																															

工 種	排水構造物工
-----	--------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																																																																																																			
3－4　フィルター材 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.13　フィルター材　積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th colspan="2">フィルター材の種類</th></tr><tr><td>クラッシュラン</td><td>C-80</td></tr><tr><td>〃</td><td>C-40</td></tr><tr><td>〃</td><td>C-30</td></tr><tr><td>粒度調整砕石</td><td>M-40</td></tr><tr><td>〃</td><td>M-30</td></tr><tr><td>〃</td><td>M-25</td></tr><tr><td>コンクリート用骨材</td><td>砕石 40-5</td></tr><tr><td>単粒度砕石　4号</td><td>30-20</td></tr><tr><td>再生クラッシュラン</td><td>RC-80</td></tr><tr><td>〃</td><td>RC-40</td></tr><tr><td>〃</td><td>RC-30</td></tr><tr><td colspan="2">各　　　種</td></tr></table> (注) 1. 上表は、暗渠排水菅据付に伴うフィルター材（クラッシュラン・単粒度砕石・砂等）の設置、締固め、運搬距離 70m程度までの現場内小運搬等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. フィルター材の材料ロスを含む。（標準ロス率は、＋0.20） 3. 基面整正は含まない。 (2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 表3.14　フィルター材　代表機材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3） 吊能力 2.9t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>再生クラッシュラン　RC-40</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油　バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> Ⅱ-2-⑩-14				フィルター材の種類		クラッシュラン	C-80	〃	C-40	〃	C-30	粒度調整砕石	M-40	〃	M-30	〃	M-25	コンクリート用骨材	砕石 40-5	単粒度砕石　4号	30-20	再生クラッシュラン	RC-80	〃	RC-40	〃	RC-30	各　　　種		項目		代表機材規格	備考	機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3） 吊能力 2.9t		K 2	－		K 3	－		労 務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	運転手（特殊）		R 4	特殊作業員		材 料	Z 1	再生クラッシュラン　RC-40		Z 2	軽油　バトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり (2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 表3.15　フィルター材　代表機材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量山積0.5～0.6m3（平積0.4m3） 吊能力 2.9t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>再生クラッシュラン　RC-40</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油　バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				項目		代表機材規格	備考	機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量山積0.5～0.6m3（平積0.4m3） 吊能力 2.9t		K 2	－		K 3	－		労 務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	運転手（特殊）		R 4	特殊作業員		材 料	Z 1	再生クラッシュラン　RC-40		Z 2	軽油　バトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
				フィルター材の種類																																																																																																																							
クラッシュラン	C-80																																																																																																																										
〃	C-40																																																																																																																										
〃	C-30																																																																																																																										
粒度調整砕石	M-40																																																																																																																										
〃	M-30																																																																																																																										
〃	M-25																																																																																																																										
コンクリート用骨材	砕石 40-5																																																																																																																										
単粒度砕石　4号	30-20																																																																																																																										
再生クラッシュラン	RC-80																																																																																																																										
〃	RC-40																																																																																																																										
〃	RC-30																																																																																																																										
各　　　種																																																																																																																											
項目		代表機材規格	備考																																																																																																																								
機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3） 吊能力 2.9t																																																																																																																									
	K 2	－																																																																																																																									
	K 3	－																																																																																																																									
労 務	R 1	普通作業員																																																																																																																									
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																									
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																																									
	R 4	特殊作業員																																																																																																																									
材 料	Z 1	再生クラッシュラン　RC-40																																																																																																																									
	Z 2	軽油　バトロール給油																																																																																																																									
	Z 3	－																																																																																																																									
	Z 4	－																																																																																																																									
市場単価	S	－																																																																																																																									
項目		代表機材規格	備考																																																																																																																								
機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量山積0.5～0.6m3（平積0.4m3） 吊能力 2.9t																																																																																																																									
	K 2	－																																																																																																																									
	K 3	－																																																																																																																									
労 務	R 1	普通作業員																																																																																																																									
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																									
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																																									
	R 4	特殊作業員																																																																																																																									
材 料	Z 1	再生クラッシュラン　RC-40																																																																																																																									
	Z 2	軽油　バトロール給油																																																																																																																									
	Z 3	－																																																																																																																									
	Z 4	－																																																																																																																									
市場単価	S	－																																																																																																																									

工 種	排水構造物工
-----	--------

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																													
現 行				改 正		備 考																																																																																											
3－5 管(函)渠型側溝 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.15 管(函)渠型側溝 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><th>作業区分</th><th>内径又は内空幅(mm)</th><th>基礎碎石の有無</th></tr><tr><td rowspan="3">据付</td><td>200mm 以上 300mm以下</td><td rowspan="3">(表3.4)</td></tr><tr><td>300mmを超え 400mm以下</td></tr><tr><td>400mmを超え600mm以下</td></tr><tr><td rowspan="3">撤去</td><td>200mm 以上 300mm以下</td><td rowspan="3">－</td></tr><tr><td>300mmを超え 400mm以下</td></tr><tr><td>400mmを超え600mm以下</td></tr><tr><td rowspan="3">据付・撤去</td><td>200mm 以上 300mm以下</td><td rowspan="3">(表3.4)</td></tr><tr><td>300mmを超え 400mm以下</td></tr><tr><td>400mmを超え600mm以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は、プレキャスト製管(函)渠型側溝の設置、基礎材、運搬距離 30m程度までの現場内小運搬の他、コンクリートカット運転経費、目地モルタル、敷モルタルの費用、カットブレードの損耗費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。 2. 基礎碎石の敷均し厚は、20 cm以下を標準としており、これにより難い場合は別途考慮する。 3. 撤去作業の場合、基礎碎石は含まない。 4. 基礎碎石は、材料の種別・規格にかかわらず適用出来る。 5. 基面整正は含まない。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3.16 管(函)渠型側溝 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積 0.28m3(平積 0.2m3) 吊能力 1.7t バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積 0.5m3(平積 0.4m3) 吊能力 2.9t</td><td>・賃料 ・内径又は内空幅が 200mm 以上 400mm 以下の場合 ・賃料 ・内径又は内空幅が 400mm を超え 600mm 以下の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">労務</td><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td rowspan="6">材料</td><td>Z 1</td><td>円形側溝 縦断用 内径 250mm T-25 円形側溝 縦断用 内径 350mm T-25 円形側溝 縦断用 内径 500mm T-25</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、内径又は内空幅が 200mm 以上 300mm 以下の場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、内径又は内空幅が 300mm を超え 400mm 以下の場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、内径又は内空幅が 400mm を超え 600mm 以下の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> Ⅱ-2-⑩-15				作業区分	内径又は内空幅(mm)	基礎碎石の有無	据付	200mm 以上 300mm以下	(表3.4)	300mmを超え 400mm以下	400mmを超え600mm以下	撤去	200mm 以上 300mm以下	－	300mmを超え 400mm以下	400mmを超え600mm以下	据付・撤去	200mm 以上 300mm以下	(表3.4)	300mmを超え 400mm以下	400mmを超え600mm以下	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積 0.28m3(平積 0.2m3) 吊能力 1.7t バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積 0.5m3(平積 0.4m3) 吊能力 2.9t	・賃料 ・内径又は内空幅が 200mm 以上 400mm 以下の場合 ・賃料 ・内径又は内空幅が 400mm を超え 600mm 以下の場合	K 2	－		K 3	－		R 1	普通作業員		労務	R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	運転手(特殊)		材料	Z 1	円形側溝 縦断用 内径 250mm T-25 円形側溝 縦断用 内径 350mm T-25 円形側溝 縦断用 内径 500mm T-25	作業区分が据付又は据付・撤去で、内径又は内空幅が 200mm 以上 300mm 以下の場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、内径又は内空幅が 300mm を超え 400mm 以下の場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、内径又は内空幅が 400mm を超え 600mm 以下の場合	Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		3－6 管(函)渠型側溝 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.16 管(函)渠型側溝 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><th>作業区分</th><th>側溝規格</th><th>内径又は内空幅(mm)</th><th>基礎碎石の有無</th></tr><tr><td rowspan="3">据付</td><td rowspan="3">(表3.17)</td><td>200mm 以上 300mm以下</td><td rowspan="3">(表3.4)</td></tr><tr><td>300mmを超え 400mm以下</td></tr><tr><td>400mmを超え600mm以下</td></tr><tr><td rowspan="3">撤去</td><td rowspan="3">－</td><td>200mm 以上 300mm以下</td><td rowspan="3">－</td></tr><tr><td>300mmを超え 400mm以下</td></tr><tr><td>400mmを超え600mm以下</td></tr><tr><td rowspan="3">据付・撤去</td><td rowspan="3">(表3.17)</td><td>200mm 以上 300mm以下</td><td rowspan="3">(表3.4)</td></tr><tr><td>300mmを超え 400mm以下</td></tr><tr><td>400mmを超え600mm以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は、プレキャスト製管(函)渠型側溝の設置、基礎材、運搬距離 30m程度までの現場内小運搬の他、コンクリートカット運転経費、目地モルタル、敷モルタルの費用、カットブレードの損耗費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。 2. 基礎碎石の敷均し厚は、20 cm以下を標準としており、これにより難い場合は別途考慮する。 3. 撤去作業の場合、基礎碎石は含まない。 4. 基礎碎石は、材料の種別・規格にかかわらず適用出来る。 5. 基面整正は含まない。 表3.17 管(函)渠型側溝規格 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="4">側溝規格</td><td>円形側溝 縦断用 内径 250mm T-25</td></tr><tr><td>円形側溝 縦断用 内径 350mm T-25</td></tr><tr><td>円形側溝 縦断用 内径 500mm T-25</td></tr><tr><td>各 種</td></tr></table>		作業区分	側溝規格	内径又は内空幅(mm)	基礎碎石の有無	据付	(表3.17)	200mm 以上 300mm以下	(表3.4)	300mmを超え 400mm以下	400mmを超え600mm以下	撤去	－	200mm 以上 300mm以下	－	300mmを超え 400mm以下	400mmを超え600mm以下	据付・撤去	(表3.17)	200mm 以上 300mm以下	(表3.4)	300mmを超え 400mm以下	400mmを超え600mm以下	積算条件	区分	側溝規格	円形側溝 縦断用 内径 250mm T-25	円形側溝 縦断用 内径 350mm T-25	円形側溝 縦断用 内径 500mm T-25	各 種	記載の変更
作業区分	内径又は内空幅(mm)	基礎碎石の有無																																																																																															
据付	200mm 以上 300mm以下	(表3.4)																																																																																															
	300mmを超え 400mm以下																																																																																																
	400mmを超え600mm以下																																																																																																
撤去	200mm 以上 300mm以下	－																																																																																															
	300mmを超え 400mm以下																																																																																																
	400mmを超え600mm以下																																																																																																
据付・撤去	200mm 以上 300mm以下	(表3.4)																																																																																															
	300mmを超え 400mm以下																																																																																																
	400mmを超え600mm以下																																																																																																
項目		代表機労材規格	備考																																																																																														
機械	K 1	バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積 0.28m3(平積 0.2m3) 吊能力 1.7t バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積 0.5m3(平積 0.4m3) 吊能力 2.9t	・賃料 ・内径又は内空幅が 200mm 以上 400mm 以下の場合 ・賃料 ・内径又は内空幅が 400mm を超え 600mm 以下の場合																																																																																														
	K 2	－																																																																																															
	K 3	－																																																																																															
	R 1	普通作業員																																																																																															
労務	R 2	土木一般世話役																																																																																															
	R 3	特殊作業員																																																																																															
	R 4	運転手(特殊)																																																																																															
材料	Z 1	円形側溝 縦断用 内径 250mm T-25 円形側溝 縦断用 内径 350mm T-25 円形側溝 縦断用 内径 500mm T-25	作業区分が据付又は据付・撤去で、内径又は内空幅が 200mm 以上 300mm 以下の場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、内径又は内空幅が 300mm を超え 400mm 以下の場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、内径又は内空幅が 400mm を超え 600mm 以下の場合																																																																																														
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																															
	Z 3	－																																																																																															
	Z 4	－																																																																																															
	市場単価	S	－																																																																																														
		作業区分	側溝規格	内径又は内空幅(mm)	基礎碎石の有無																																																																																												
据付	(表3.17)	200mm 以上 300mm以下	(表3.4)																																																																																														
		300mmを超え 400mm以下																																																																																															
		400mmを超え600mm以下																																																																																															
撤去	－	200mm 以上 300mm以下	－																																																																																														
		300mmを超え 400mm以下																																																																																															
		400mmを超え600mm以下																																																																																															
据付・撤去	(表3.17)	200mm 以上 300mm以下	(表3.4)																																																																																														
		300mmを超え 400mm以下																																																																																															
		400mmを超え600mm以下																																																																																															
積算条件	区分																																																																																																
側溝規格	円形側溝 縦断用 内径 250mm T-25																																																																																																
	円形側溝 縦断用 内径 350mm T-25																																																																																																
	円形側溝 縦断用 内径 500mm T-25																																																																																																
	各 種																																																																																																
積算上の注意事項						(控え頁) 12／25																																																																																											

次頁へ移動

工 種	排水構造物工
-----	--------

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																																						
現 行				改 正		備 考																																																																																																				
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="4">表3. 19 プレキャスト集水樹 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.28m3（平積 0.2m3） 吊能力 1.7t</td><td>・賃料 ・製品質量が 50 kg/基以上 1,200kg/基以下の場合</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3） 吊能力 2.9t</td><td>・賃料 ・製品質量が 1,200kg/基を超え 2,800 kg/基以下の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊） 普通作業員</td><td>製品質量が 800kg/基以下の場合 製品質量が 800kg/基超えの場合</td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員 運転手（特殊）</td><td>製品質量が 800kg/基以下の場合 製品質量が 800kg/基超えの場合</td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				表3. 19 プレキャスト集水樹 代表機労材規格一覧				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.28m3（平積 0.2m3） 吊能力 1.7t	・賃料 ・製品質量が 50 kg/基以上 1,200kg/基以下の場合	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3） 吊能力 2.9t	・賃料 ・製品質量が 1,200kg/基を超え 2,800 kg/基以下の場合	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	運転手（特殊） 普通作業員	製品質量が 800kg/基以下の場合 製品質量が 800kg/基超えの場合	R 2	普通作業員 運転手（特殊）	製品質量が 800kg/基以下の場合 製品質量が 800kg/基超えの場合	R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		Z 1	軽油 バトロール給油		材料	Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="4">表3. 21 プレキャスト集水樹 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.28m3（平積 0.2m3） 吊能力 1.7t</td><td>・賃料 ・製品質量が 50 kg/基以上 1,200kg/基以下の場合</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3） 吊能力 2.9t</td><td>・賃料 ・製品質量が 1,200kg/基を超え 2,800 kg/基以下の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊） 普通作業員</td><td>製品質量が 800kg/基以下の場合 製品質量が 800kg/基超えの場合</td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員 運転手（特殊）</td><td>製品質量が 800kg/基以下の場合 製品質量が 800kg/基超えの場合</td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>		表3. 21 プレキャスト集水樹 代表機労材規格一覧				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.28m3（平積 0.2m3） 吊能力 1.7t	・賃料 ・製品質量が 50 kg/基以上 1,200kg/基以下の場合	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3） 吊能力 2.9t	・賃料 ・製品質量が 1,200kg/基を超え 2,800 kg/基以下の場合	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	運転手（特殊） 普通作業員	製品質量が 800kg/基以下の場合 製品質量が 800kg/基超えの場合	R 2	普通作業員 運転手（特殊）	製品質量が 800kg/基以下の場合 製品質量が 800kg/基超えの場合	R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		Z 1	軽油 バトロール給油		材料	Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
表3. 19 プレキャスト集水樹 代表機労材規格一覧																																																																																																										
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																							
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.28m3（平積 0.2m3） 吊能力 1.7t	・賃料 ・製品質量が 50 kg/基以上 1,200kg/基以下の場合																																																																																																							
		バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3） 吊能力 2.9t	・賃料 ・製品質量が 1,200kg/基を超え 2,800 kg/基以下の場合																																																																																																							
	K 2	—																																																																																																								
	K 3	—																																																																																																								
労務	R 1	運転手（特殊） 普通作業員	製品質量が 800kg/基以下の場合 製品質量が 800kg/基超えの場合																																																																																																							
	R 2	普通作業員 運転手（特殊）	製品質量が 800kg/基以下の場合 製品質量が 800kg/基超えの場合																																																																																																							
	R 3	土木一般世話役																																																																																																								
	R 4	特殊作業員																																																																																																								
	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																								
材料	Z 2	—																																																																																																								
	Z 3	—																																																																																																								
	Z 4	—																																																																																																								
	市場単価	S	—																																																																																																							
表3. 21 プレキャスト集水樹 代表機労材規格一覧																																																																																																										
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																							
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.28m3（平積 0.2m3） 吊能力 1.7t	・賃料 ・製品質量が 50 kg/基以上 1,200kg/基以下の場合																																																																																																							
		バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3） 吊能力 2.9t	・賃料 ・製品質量が 1,200kg/基を超え 2,800 kg/基以下の場合																																																																																																							
	K 2	—																																																																																																								
	K 3	—																																																																																																								
労務	R 1	運転手（特殊） 普通作業員	製品質量が 800kg/基以下の場合 製品質量が 800kg/基超えの場合																																																																																																							
	R 2	普通作業員 運転手（特殊）	製品質量が 800kg/基以下の場合 製品質量が 800kg/基超えの場合																																																																																																							
	R 3	土木一般世話役																																																																																																								
	R 4	特殊作業員																																																																																																								
	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																								
材料	Z 2	—																																																																																																								
	Z 3	—																																																																																																								
	Z 4	—																																																																																																								
	市場単価	S	—																																																																																																							
Ⅱ-2-⑩-17																																																																																																										
積算上の注意事項						(控え頁) 14／25																																																																																																				

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																															
現 行				改 正				備 考																													
3－7 プレキャスト集水桝（材料費） （1）条件区分 プレキャスト集水桝（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、基とする。 3－8 鉄筋コンクリート台付管 （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 20 鉄筋コンクリート台付管 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><th>作業区分</th><th>管 径</th></tr><tr><td>据 付</td><td rowspan="3">(表3. 21)</td></tr><tr><td>撤 去</td></tr><tr><td>据付・撤去</td></tr></table> (注) 1. 上表は、鉄筋コンクリート台付管の設置、基礎碎石、運搬距離 30m程度までの現場内小運搬、緊結用器具、コンクリートカット運転、目地モルタル、コンクリートカットブレードの損耗費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 断面が卵形の場合の管径は内幅とする。 3. 基礎碎石の数均し厚は、20 cm以下を標準としており、これにより難い場合は別途考慮する。 4. 撤去作業の場合、基礎碎石は含まない。 5. 基礎碎石は、材料の種別・規格にかかわらず適用出来る。 6. 基面整正は含まない。 7. 敷モルタルは含まない。 表3. 21 管径 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="7">管 径</td><td>200mm</td></tr><tr><td>250mm</td></tr><tr><td>300mm</td></tr><tr><td>350mm</td></tr><tr><td>400mm</td></tr><tr><td>450mm</td></tr><tr><td>500mm</td></tr></table><table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="7">管 径</td><td>600mm</td></tr><tr><td>700mm</td></tr><tr><td>800mm</td></tr><tr><td>900mm</td></tr><tr><td>1,000mm</td></tr><tr><td>1,100mm</td></tr><tr><td>1,200mm</td></tr></table> 表3. 22 鉄筋コンクリート台付管 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><th>作業区分</th><th>管 径</th></tr><tr><td>据 付</td><td rowspan="3">(表3. 23)</td></tr><tr><td>撤 去</td></tr><tr><td>据付・撤去</td></tr></table> (注) 1. 上表は、鉄筋コンクリート台付管の設置、基礎碎石、運搬距離 30m程度までの現場内小運搬、緊結用器具、コンクリートカット運転、目地モルタル、鉄筋コンクリート台付管損失分の費用、コンクリートカットブレードの損耗費、接合に要する費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 断面が卵形の場合の管径は内幅とする。 3. 基礎碎石の数均し厚は、20 cm以下を標準としており、これにより難い場合は別途考慮する。 4. 撤去作業の場合、基礎碎石は含まない。 5. 基礎碎石は、材料の種別・規格にかかわらず適用出来る。 6. 基面整正は含まない。 7. 敷モルタルは含まない。 → 現行どおり 3－9 鉄筋コンクリート台付管 （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。				作業区分	管 径	据 付	(表3. 21)	撤 去	据付・撤去	積算条件	区分	管 径	200mm	250mm	300mm	350mm	400mm	450mm	500mm	積算条件	区分	管 径	600mm	700mm	800mm	900mm	1,000mm	1,100mm	1,200mm	作業区分	管 径	据 付	(表3. 23)	撤 去	据付・撤去	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
作業区分	管 径																																				
据 付	(表3. 21)																																				
撤 去																																					
据付・撤去																																					
積算条件	区分																																				
管 径	200mm																																				
	250mm																																				
	300mm																																				
	350mm																																				
	400mm																																				
	450mm																																				
	500mm																																				
積算条件	区分																																				
管 径	600mm																																				
	700mm																																				
	800mm																																				
	900mm																																				
	1,000mm																																				
	1,100mm																																				
	1,200mm																																				
作業区分	管 径																																				
据 付	(表3. 23)																																				
撤 去																																					
据付・撤去																																					
積算上の注意事項								(控え頁) 15／25																													

工 種	排水構造物工
-----	--------

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																										
現 行				改 正		備 考																																																																								
（2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="3">表3. 22 鉄筋コンクリート台付管 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K 1 バックホウ（クローラ型）【標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型（第1次基準値）】 山積 0.45m3（平積 0.35m3）吊能力 2.9t ラフテレーンクレーン【油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）】 25t 吊</td><td>管径が 200～800mm の場合 ・賃料 ・管径が 900～1,200mm の場合</td></tr><tr><td>K 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>K 3 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2 運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4 特殊作業員</td><td>管径が 200～800mm の場合</td></tr><tr><td rowspan="8">材料</td><td rowspan="4">Z 1 鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 300mm×長さ 2,000mm 鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 450mm×長さ 2,500mm 鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 600mm×長さ 2,500mm 鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 1,000mm×長さ 2,500mm</td><td>・1m 当たり 0.5 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 200～300 mm の場合 ・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 350～500 mm の場合 ・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 600～800 mm の場合 ・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 900～1,200 mm の場合</td></tr><tr><td>管径が 200～800mm の場合</td></tr><tr><td>ー</td></tr><tr><td>ー</td></tr><tr><td>Z 2 軽油 バトロール給油</td><td>管径が 200～800mm の場合</td></tr><tr><td>Z 3 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 4 ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価 S</td><td>ー</td></tr></table>				表3. 22 鉄筋コンクリート台付管 代表機労材規格一覧			項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1 バックホウ（クローラ型）【標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型（第1次基準値）】 山積 0.45m3（平積 0.35m3）吊能力 2.9t ラフテレーンクレーン【油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）】 25t 吊	管径が 200～800mm の場合 ・賃料 ・管径が 900～1,200mm の場合	K 2 ー		K 3 ー		労務	R 1 普通作業員		R 2 運転手（特殊）		R 3 土木一般世話役		R 4 特殊作業員	管径が 200～800mm の場合	材料	Z 1 鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 300mm×長さ 2,000mm 鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 450mm×長さ 2,500mm 鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 600mm×長さ 2,500mm 鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 1,000mm×長さ 2,500mm	・1m 当たり 0.5 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 200～300 mm の場合 ・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 350～500 mm の場合 ・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 600～800 mm の場合 ・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 900～1,200 mm の場合	管径が 200～800mm の場合	ー	ー	Z 2 軽油 バトロール給油	管径が 200～800mm の場合	Z 3 ー		Z 4 ー		市場単価 S	ー	（2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="3">表3. 24 鉄筋コンクリート台付管 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K 1 バックホウ（クローラ型）【後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）】 バケット容量山積0.5～0.6m3（平積0.4m3）吊能力 2.9t ラフテレーンクレーン【油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014年規制）】 最大吊上能力 25t 吊</td><td>・賃料 ・管径が 200～800mm の場合 ・賃料 ・管径が 900～1,200mm の場合</td></tr><tr><td>K 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>K 3 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2 運転手（特殊）</td><td>管径が 200～800mm の場合</td></tr><tr><td>R 3 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4 特殊作業員</td><td>管径が 200～800mm の場合</td></tr><tr><td rowspan="8">材料</td><td rowspan="4">Z 1 鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 300mm×長さ 2,000mm 鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 450mm×長さ 2,500mm 鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 600mm×長さ 2,500mm 鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 1,000mm×長さ 2,500mm</td><td>・1m 当たり 0.5 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 200～300 mm の場合 ・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 350～500 mm の場合 ・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 600～800 mm の場合 ・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 900～1,200 mm の場合</td></tr><tr><td>管径が 200～800mm の場合</td></tr><tr><td>ー</td></tr><tr><td>ー</td></tr><tr><td>Z 2 軽油 バトロール給油</td><td>管径が 200～800mm の場合</td></tr><tr><td>Z 3 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 4 ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価 S</td><td>ー</td></tr></table>		表3. 24 鉄筋コンクリート台付管 代表機労材規格一覧			項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1 バックホウ（クローラ型）【 後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制） 】 バケット容量 山積0.5～0.6m3（平積0.4m3） 吊能力 2.9t ラフテレーンクレーン【油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014年規制）】 最大吊上能力 25t 吊	・賃料 ・管径が 200～800mm の場合 ・賃料 ・管径が 900～1,200mm の場合	K 2 ー		K 3 ー		労務	R 1 普通作業員		R 2 運転手（特殊）	管径が 200～800mm の場合	R 3 土木一般世話役		R 4 特殊作業員	管径が 200～800mm の場合	材料	Z 1 鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 300mm×長さ 2,000mm 鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 450mm×長さ 2,500mm 鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 600mm×長さ 2,500mm 鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 1,000mm×長さ 2,500mm	・1m 当たり 0.5 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 200～300 mm の場合 ・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 350～500 mm の場合 ・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 600～800 mm の場合 ・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 900～1,200 mm の場合	管径が 200～800mm の場合	ー	ー	Z 2 軽油 バトロール給油	管径が 200～800mm の場合	Z 3 ー		Z 4 ー		市場単価 S	ー	記載の修正・削除 （歩掛改定に伴う）
表3. 22 鉄筋コンクリート台付管 代表機労材規格一覧																																																																														
項目	代表機労材規格	備考																																																																												
機械	K 1 バックホウ（クローラ型）【標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型（第1次基準値）】 山積 0.45m3（平積 0.35m3）吊能力 2.9t ラフテレーンクレーン【油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）】 25t 吊	管径が 200～800mm の場合 ・賃料 ・管径が 900～1,200mm の場合																																																																												
	K 2 ー																																																																													
	K 3 ー																																																																													
	労務	R 1 普通作業員																																																																												
R 2 運転手（特殊）																																																																														
R 3 土木一般世話役																																																																														
R 4 特殊作業員		管径が 200～800mm の場合																																																																												
材料	Z 1 鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 300mm×長さ 2,000mm 鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 450mm×長さ 2,500mm 鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 600mm×長さ 2,500mm 鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 1,000mm×長さ 2,500mm	・1m 当たり 0.5 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 200～300 mm の場合 ・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 350～500 mm の場合 ・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 600～800 mm の場合 ・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 900～1,200 mm の場合																																																																												
		管径が 200～800mm の場合																																																																												
		ー																																																																												
		ー																																																																												
	Z 2 軽油 バトロール給油	管径が 200～800mm の場合																																																																												
	Z 3 ー																																																																													
	Z 4 ー																																																																													
	市場単価 S	ー																																																																												
表3. 24 鉄筋コンクリート台付管 代表機労材規格一覧																																																																														
項目	代表機労材規格	備考																																																																												
機械	K 1 バックホウ（クローラ型）【 後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制） 】 バケット容量 山積0.5～0.6m3（平積0.4m3） 吊能力 2.9t ラフテレーンクレーン【油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014年規制）】 最大吊上能力 25t 吊	・賃料 ・管径が 200～800mm の場合 ・賃料 ・管径が 900～1,200mm の場合																																																																												
	K 2 ー																																																																													
	K 3 ー																																																																													
	労務	R 1 普通作業員																																																																												
R 2 運転手（特殊）		管径が 200～800mm の場合																																																																												
R 3 土木一般世話役																																																																														
R 4 特殊作業員		管径が 200～800mm の場合																																																																												
材料	Z 1 鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 300mm×長さ 2,000mm 鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 450mm×長さ 2,500mm 鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 600mm×長さ 2,500mm 鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 1,000mm×長さ 2,500mm	・1m 当たり 0.5 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 200～300 mm の場合 ・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 350～500 mm の場合 ・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 600～800 mm の場合 ・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 900～1,200 mm の場合																																																																												
		管径が 200～800mm の場合																																																																												
		ー																																																																												
		ー																																																																												
	Z 2 軽油 バトロール給油	管径が 200～800mm の場合																																																																												
	Z 3 ー																																																																													
	Z 4 ー																																																																													
	市場単価 S	ー																																																																												
Ⅱ-2-⑩-19																																																																														
積算上の注意事項						（控え頁） 16／25																																																																								

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																		
現 行				改 正				備 考																																																																																																																
（２）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 25 プレキャストL形側溝 代表機労材規格一覧</caption><thead><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3） 吊能力 2.9t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>鉄筋コンクリート L 形 300（500×155×600）</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></tbody></table> 3－10 プレキャストマンホール （１）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 <table><caption>表3. 26 プレキャストマンホール 積算条件区分一覧</caption> （積算単位：基） <thead><tr><th>作業区分</th><th>製品質量</th><th>基礎碎石</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="2">据 付</td><td rowspan="2">2,000kg/基以下</td><td>有り（円形断面）</td></tr><tr><td>無し又は 円形断面以外</td></tr><tr><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">2,000kg/基を超え 4,000kg/基以下</td><td>有り（円形断面）</td></tr><tr><td>無し又は 円形断面以外</td></tr><tr><td rowspan="2">撤 去</td><td>2,000kg/基以下</td><td>—</td></tr><tr><td>2,000kg/基を超え 4,000kg/基以下</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="4">据付・撤去</td><td rowspan="2">2,000kg/基以下</td><td>有り（円形断面）</td></tr><tr><td>無し又は 円形断面以外</td></tr><tr><td rowspan="2">2,000kg/基を超え 4,000kg/基以下</td><td>有り（円形断面）</td></tr><tr><td>無し又は 円形断面以外</td></tr></tbody></table> （注） 1． 上表は、マンホール及び蓋の設置、基礎碎石、運搬距離 30m程度までの現場内小運搬の他、敷砂又は敷モルタル等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2． 基礎碎石の数均し厚は、20 cm以下を標準としており、これにより難しい場合は別途考慮する。 3． 撤去作業の場合、基礎碎石は含まない。 4． 基礎碎石は、材料の種別・規格にかかわらず適用出来る。 5． 基面整正は含まない。 Ⅱ-2-⑩-21				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3） 吊能力 2.9t		K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	運転手（特殊）		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	鉄筋コンクリート L 形 300（500×155×600）	作業区分が据付又は据付・撤去の場合	Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		作業区分	製品質量	基礎碎石	据 付	2,000kg/基以下	有り（円形断面）	無し又は 円形断面以外		2,000kg/基を超え 4,000kg/基以下	有り（円形断面）	無し又は 円形断面以外	撤 去	2,000kg/基以下	—	2,000kg/基を超え 4,000kg/基以下	—	据付・撤去	2,000kg/基以下	有り（円形断面）	無し又は 円形断面以外	2,000kg/基を超え 4,000kg/基以下	有り（円形断面）	無し又は 円形断面以外	（２）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 27 プレキャストL形側溝 代表機労材規格一覧</caption><thead><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量山積0.5m3（平積0.4m3）吊能力 2.9t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>鉄筋コンクリート L 形 300（500×155×600）</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></tbody></table> 現行どおり 記載の修正・削除 （歩掛改定に伴う）				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量山積0.5m3（平積0.4m3） 吊能力 2.9t		K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	運転手（特殊）		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	鉄筋コンクリート L 形 300（500×155×600）	作業区分が据付又は据付・撤去の場合	Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—			
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																					
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3） 吊能力 2.9t																																																																																																																						
	K 2	—																																																																																																																						
	K 3	—																																																																																																																						
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																						
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																						
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																																						
	R 4	特殊作業員																																																																																																																						
材料	Z 1	鉄筋コンクリート L 形 300（500×155×600）	作業区分が据付又は据付・撤去の場合																																																																																																																					
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																																						
	Z 3	—																																																																																																																						
	Z 4	—																																																																																																																						
市場単価	S	—																																																																																																																						
作業区分	製品質量	基礎碎石																																																																																																																						
据 付	2,000kg/基以下	有り（円形断面）																																																																																																																						
		無し又は 円形断面以外																																																																																																																						
	2,000kg/基を超え 4,000kg/基以下	有り（円形断面）																																																																																																																						
		無し又は 円形断面以外																																																																																																																						
撤 去	2,000kg/基以下	—																																																																																																																						
	2,000kg/基を超え 4,000kg/基以下	—																																																																																																																						
据付・撤去	2,000kg/基以下	有り（円形断面）																																																																																																																						
		無し又は 円形断面以外																																																																																																																						
	2,000kg/基を超え 4,000kg/基以下	有り（円形断面）																																																																																																																						
		無し又は 円形断面以外																																																																																																																						
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																					
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量山積0.5m3（平積0.4m3） 吊能力 2.9t																																																																																																																						
	K 2	—																																																																																																																						
	K 3	—																																																																																																																						
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																						
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																						
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																																						
	R 4	特殊作業員																																																																																																																						
材料	Z 1	鉄筋コンクリート L 形 300（500×155×600）	作業区分が据付又は据付・撤去の場合																																																																																																																					
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																																						
	Z 3	—																																																																																																																						
	Z 4	—																																																																																																																						
市場単価	S	—																																																																																																																						
積算上の注意事項								（控え頁） 17／25																																																																																																																

工 種	排水構造物工
-----	--------

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																											
現 行				改 正		備 考																																																																									
（２）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 27 プレキャストマンホール 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0. 5m3（平積 0. 4m3） 吊能力 2. 9t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="7">材 料</td><td rowspan="2">Z 1</td><td>下記の材料を各 1 個ずつ組み合わせて 1 つの代表材料とする。 ・下水道用マンホールふた φ600 mm浮上防止型かぎ付 T-25 ・調整リング 600×50 ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 1 種（斜壁 600×750×300 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 1 種（直壁 750×300 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 1 種（管取付け壁 750×600 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 1 種（底版）</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去、製品質量が 2, 000kg/ 基以下の場合</td></tr><tr><td>下記の材料を各 1 個ずつ組み合わせて 1 つの代表材料とする。 ・下水道用マンホールふた φ600 mm浮上防止型かぎ付 T-25 ・調整リング 600×150 ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 1 種（斜壁 600×750×600 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 1 種（直壁 750×1800 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 1 種（管取付け壁 750×1800 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 1 種（底版）</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去、製品質量が 2, 000kg/ 基を超え 4, 000kg/ 基以下の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> II-2-⑩-22				項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0. 5m3（平積 0. 4m3） 吊能力 2. 9t		K 2	—		K 3	—		労 務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	運転手（特殊）		R 4	特殊作業員		材 料	Z 1	下記の材料を各 1 個ずつ組み合わせて 1 つの代表材料とする。 ・下水道用マンホールふた φ600 mm浮上防止型かぎ付 T-25 ・調整リング 600×50 ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 1 種（斜壁 600×750×300 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 1 種（直壁 750×300 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 1 種（管取付け壁 750×600 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 1 種（底版）	作業区分が据付又は据付・撤去、製品質量が 2, 000kg/ 基以下の場合	下記の材料を各 1 個ずつ組み合わせて 1 つの代表材料とする。 ・下水道用マンホールふた φ600 mm浮上防止型かぎ付 T-25 ・調整リング 600×150 ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 1 種（斜壁 600×750×600 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 1 種（直壁 750×1800 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 1 種（管取付け壁 750×1800 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 1 種（底版）	作業区分が据付又は据付・撤去、製品質量が 2, 000kg/ 基を超え 4, 000kg/ 基以下の場合	Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		（２）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 29 プレキャストマンホール 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量山積 0. 5m3（平積 0. 4m3） 吊能力 2. 9t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr></table> 現行どおり		項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量山積 0. 5m3（平積 0. 4m3） 吊能力 2. 9t		K 2	—		K 3	—		労 務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（特殊）		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		記載の修正・削除 （歩掛改定に伴う）
項目		代表機労材規格	備考																																																																												
機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0. 5m3（平積 0. 4m3） 吊能力 2. 9t																																																																													
	K 2	—																																																																													
	K 3	—																																																																													
労 務	R 1	普通作業員																																																																													
	R 2	土木一般世話役																																																																													
	R 3	運転手（特殊）																																																																													
	R 4	特殊作業員																																																																													
材 料	Z 1	下記の材料を各 1 個ずつ組み合わせて 1 つの代表材料とする。 ・下水道用マンホールふた φ600 mm浮上防止型かぎ付 T-25 ・調整リング 600×50 ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 1 種（斜壁 600×750×300 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 1 種（直壁 750×300 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 1 種（管取付け壁 750×600 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 1 種（底版）	作業区分が据付又は据付・撤去、製品質量が 2, 000kg/ 基以下の場合																																																																												
		下記の材料を各 1 個ずつ組み合わせて 1 つの代表材料とする。 ・下水道用マンホールふた φ600 mm浮上防止型かぎ付 T-25 ・調整リング 600×150 ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 1 種（斜壁 600×750×600 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 1 種（直壁 750×1800 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 1 種（管取付け壁 750×1800 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 1 種（底版）	作業区分が据付又は据付・撤去、製品質量が 2, 000kg/ 基を超え 4, 000kg/ 基以下の場合																																																																												
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																													
	Z 3	—																																																																													
	Z 4	—																																																																													
	市場単価	S	—																																																																												
		項目		代表機労材規格	備考																																																																										
機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量山積 0. 5m3（平積 0. 4m3） 吊能力 2. 9t																																																																													
	K 2	—																																																																													
	K 3	—																																																																													
労 務	R 1	普通作業員																																																																													
	R 2	運転手（特殊）																																																																													
	R 3	土木一般世話役																																																																													
	R 4	特殊作業員																																																																													
積算上の注意事項		（控え頁） 18／25																																																																													

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																																																																																																																						
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																						
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 30 コルゲートパイプ 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.45m3 (平積 0.35m3) 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td><td></td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手(特殊)</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="8">材料</td><td rowspan="6">Z 1</td><td>コルゲートパイプ 円形 1 形 1,000mm 板厚 2.7mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去、規格がフランジ型、パイプ径が 800～1,200mm の場合</td><td></td><td></td></tr><tr><td>コルゲートパイプ 円形 1 形 1,500mm 板厚 3.2mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去、規格がフランジ型、パイプ径が 1,200 を超え 1,800mm 以下の場合</td><td></td><td></td></tr><tr><td>コルゲートパイプ 円形 2 形 2,500mm 板厚 4.5mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去、規格がラップ型、パイプ径が 2,000mm 以上 2,500mm 以下の場合</td><td></td><td></td></tr><tr><td>コルゲートパイプ 円形 2 形 3,000mm 板厚 4.5mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去、規格がラップ型、パイプ径が 2,500mm を超え 3,000mm 以下の場合</td><td></td><td></td></tr><tr><td>コルゲートパイプ 円形 2 形 3,500mm 板厚 4.5mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去、規格がラップ型、パイプ径が 3,000mm を超え 3,500mm 以下の場合</td><td></td><td></td></tr><tr><td>コルゲートパイプ 円形 2 形 4,000mm 板厚 4.5mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去、規格がラップ型、パイプ径が 3,500mm を超え 4,500mm 以下の場合</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> II-2-⑩-24				項目		代表機労材規格		備考		機械	K 1	バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.45m3 (平積 0.35m3) 吊能力 2.9t	賃料			K 2	—				K 3	—				労務	R 1	普通作業員				R 2	特殊作業員				R 3	土木一般世話役				R 4	運転手(特殊)				材料	Z 1	コルゲートパイプ 円形 1 形 1,000mm 板厚 2.7mm	作業区分が据付又は据付・撤去、規格がフランジ型、パイプ径が 800～1,200mm の場合			コルゲートパイプ 円形 1 形 1,500mm 板厚 3.2mm	作業区分が据付又は据付・撤去、規格がフランジ型、パイプ径が 1,200 を超え 1,800mm 以下の場合			コルゲートパイプ 円形 2 形 2,500mm 板厚 4.5mm	作業区分が据付又は据付・撤去、規格がラップ型、パイプ径が 2,000mm 以上 2,500mm 以下の場合			コルゲートパイプ 円形 2 形 3,000mm 板厚 4.5mm	作業区分が据付又は据付・撤去、規格がラップ型、パイプ径が 2,500mm を超え 3,000mm 以下の場合			コルゲートパイプ 円形 2 形 3,500mm 板厚 4.5mm	作業区分が据付又は据付・撤去、規格がラップ型、パイプ径が 3,000mm を超え 3,500mm 以下の場合			コルゲートパイプ 円形 2 形 4,000mm 板厚 4.5mm	作業区分が据付又は据付・撤去、規格がラップ型、パイプ径が 3,500mm を超え 4,500mm 以下の場合			Z 2	軽油 バトロール給油				Z 3	—				Z 4	—				市場単価	S	—				(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 32 コルゲートパイプ 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)] バックケット容量山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td><td></td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手(特殊)</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 現行どおり				項目		代表機労材規格		備考		機械	K 1	バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)] バックケット容量山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力 2.9t	賃料			K 2	—				K 3	—				労務	R 1	普通作業員				R 2	運転手(特殊)				R 3	土木一般世話役				R 4	特殊作業員				記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
項目		代表機労材規格		備考																																																																																																																																										
機械	K 1	バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.45m3 (平積 0.35m3) 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																																																											
	K 2	—																																																																																																																																												
	K 3	—																																																																																																																																												
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																												
	R 2	特殊作業員																																																																																																																																												
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																																												
	R 4	運転手(特殊)																																																																																																																																												
材料	Z 1	コルゲートパイプ 円形 1 形 1,000mm 板厚 2.7mm	作業区分が据付又は据付・撤去、規格がフランジ型、パイプ径が 800～1,200mm の場合																																																																																																																																											
		コルゲートパイプ 円形 1 形 1,500mm 板厚 3.2mm	作業区分が据付又は据付・撤去、規格がフランジ型、パイプ径が 1,200 を超え 1,800mm 以下の場合																																																																																																																																											
		コルゲートパイプ 円形 2 形 2,500mm 板厚 4.5mm	作業区分が据付又は据付・撤去、規格がラップ型、パイプ径が 2,000mm 以上 2,500mm 以下の場合																																																																																																																																											
		コルゲートパイプ 円形 2 形 3,000mm 板厚 4.5mm	作業区分が据付又は据付・撤去、規格がラップ型、パイプ径が 2,500mm を超え 3,000mm 以下の場合																																																																																																																																											
		コルゲートパイプ 円形 2 形 3,500mm 板厚 4.5mm	作業区分が据付又は据付・撤去、規格がラップ型、パイプ径が 3,000mm を超え 3,500mm 以下の場合																																																																																																																																											
		コルゲートパイプ 円形 2 形 4,000mm 板厚 4.5mm	作業区分が据付又は据付・撤去、規格がラップ型、パイプ径が 3,500mm を超え 4,500mm 以下の場合																																																																																																																																											
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																																																												
	Z 3	—																																																																																																																																												
Z 4	—																																																																																																																																													
市場単価	S	—																																																																																																																																												
項目		代表機労材規格		備考																																																																																																																																										
機械	K 1	バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)] バックケット容量山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																																																											
	K 2	—																																																																																																																																												
	K 3	—																																																																																																																																												
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																												
	R 2	運転手(特殊)																																																																																																																																												
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																																												
	R 4	特殊作業員																																																																																																																																												
積算上の注意事項				(控え頁)																																																																																																																																										
				19／25																																																																																																																																										

工 種	排水構造物工
-----	--------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																																																																																					
現 行				改 正				備 考																																																																																																					
3-12 コルゲートフリューム (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 31 コルゲートフリューム 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><th>作業区分</th><th>規格</th></tr><tr><td rowspan="3">(表 3. 29)</td><td>350×350mm 以上</td></tr><tr><td>550×550mm 以下</td></tr><tr><td>550×550mm を超え 750×750mm 以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は、コルゲートフリュームの設置、現場内小運搬、組立(据付時)、解体(撤去時)等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 床掘り、基礎（均しコンクリート、基礎砕石）、埋戻しは含まない。 3. パッキングの有無にかかわらず適用できる。ただし、パッキング材料費については、必要な費用を別途計上する。 4. パッキング以外のすべり防止、止水壁、浮上り防止等の補助工法については、必要な費用を別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 32 コルゲートフリューム 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.45m3 (平積 0.35m3) 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">労務</td><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>Z 1</td><td>コルゲートU型フリュームA形 450×450mm 板厚 1.6mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、規格が 350×350 以上 550×550 以下の場合</td></tr><tr><td></td><td>コルゲートU型フリュームA形 650×650mm 板厚 1.6mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、規格が 550×550 を超え 750×750 以下の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> II-2-⑩-25				作業区分	規格	(表 3. 29)	350×350mm 以上	550×550mm 以下	550×550mm を超え 750×750mm 以下	項目	代表機労材規格		備考	機械	K 1	バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.45m3 (平積 0.35m3) 吊能力 2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		R 1	普通作業員		労務	R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	運転手（特殊）		材料	Z 1	コルゲートU型フリュームA形 450×450mm 板厚 1.6mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、規格が 350×350 以上 550×550 以下の場合		コルゲートU型フリュームA形 650×650mm 板厚 1.6mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、規格が 550×550 を超え 750×750 以下の場合	Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 34 コルゲートフリューム 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.45m3 平積 0.35m3)吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">労務</td><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>Z 1</td><td>コルゲートU型フリュームA形 450×450mm 板厚 1.6mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、規格が 350×350 以上 550×550 以下の場合</td></tr><tr><td></td><td>コルゲートU型フリュームA形 650×650mm 板厚 1.6mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、規格が 550×550 を超え 750×750 以下の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				項目	代表機労材規格		備考	機械	K 1	バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.45m3 平積 0.35m3) 吊能力 2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		R 1	運転手（特殊）		労務	R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	コルゲートU型フリュームA形 450×450mm 板厚 1.6mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、規格が 350×350 以上 550×550 以下の場合		コルゲートU型フリュームA形 650×650mm 板厚 1.6mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、規格が 550×550 を超え 750×750 以下の場合	Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
作業区分	規格																																																																																																												
(表 3. 29)	350×350mm 以上																																																																																																												
	550×550mm 以下																																																																																																												
	550×550mm を超え 750×750mm 以下																																																																																																												
項目	代表機労材規格		備考																																																																																																										
機械	K 1	バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.45m3 (平積 0.35m3) 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																										
	K 2	—																																																																																																											
	K 3	—																																																																																																											
	R 1	普通作業員																																																																																																											
労務	R 2	土木一般世話役																																																																																																											
	R 3	特殊作業員																																																																																																											
	R 4	運転手（特殊）																																																																																																											
材料	Z 1	コルゲートU型フリュームA形 450×450mm 板厚 1.6mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、規格が 350×350 以上 550×550 以下の場合																																																																																																										
		コルゲートU型フリュームA形 650×650mm 板厚 1.6mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、規格が 550×550 を超え 750×750 以下の場合																																																																																																										
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																											
	Z 3	—																																																																																																											
	Z 4	—																																																																																																											
市場単価	S	—																																																																																																											
項目	代表機労材規格		備考																																																																																																										
機械	K 1	バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.45m3 平積 0.35m3) 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																										
	K 2	—																																																																																																											
	K 3	—																																																																																																											
	R 1	運転手（特殊）																																																																																																											
労務	R 2	普通作業員																																																																																																											
	R 3	土木一般世話役																																																																																																											
	R 4	特殊作業員																																																																																																											
材料	Z 1	コルゲートU型フリュームA形 450×450mm 板厚 1.6mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、規格が 350×350 以上 550×550 以下の場合																																																																																																										
		コルゲートU型フリュームA形 650×650mm 板厚 1.6mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、規格が 550×550 を超え 750×750 以下の場合																																																																																																										
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																											
	Z 3	—																																																																																																											
	Z 4	—																																																																																																											
市場単価	S	—																																																																																																											
積算上の注意事項		(控え頁)																																																																																																											
		20／25																																																																																																											

工 種	排水構造物工
-----	--------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																																																			
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																																	
4. 施工単価入力基準表 (1) ヒューム管 (B形管) <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CR222860</td><td>施 工 単 位</td><td>m</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="4">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="3">各 種</td><td>J 1</td><td>J 2</td><td>J 3</td><td>J 4</td><td>J 5</td></tr><tr><td>作業区分</td><td>管 径</td><td>固定基礎</td><td>基礎碎石の有無</td><td>規 格</td></tr><tr><td>①据 付 ②撤 去 ③据付・撤去 (表 4.1)</td><td></td><td>①90° 巻き ②180° 巻き ③360° 巻き ④無し</td><td>①有り ②無し</td><td>①外圧管 1 種 ②外圧管 2 種 ③各 種</td></tr><tr><td colspan="2">J 6</td><td>J 7</td><td colspan="2">J 8</td></tr><tr><td colspan="2">ラフテレーン クレーン 賃料補正係数</td><td>生コンクリート 規格</td><td colspan="2">鉄筋工の労務補正</td></tr><tr><td colspan="2">①標準 ②標準以外 (実数入力)</td><td>(表 4.2)</td><td colspan="2">①標準(1.0) ②時間的制約を 受ける場合(1.10) ③夜間作業の場合(1.25) ④夜間作業及び時間的制約を受ける場合(1.375)</td></tr></table> (注) 1. J 1 条件で②を選択した場合は、J 3～J 5、J 7、J 8 条件は選択する必要はない。 2. J 1 条件で③を選択した場合は、J 3、J 4、J 7、J 8 条件は選択する必要はない。 3. J 2 条件で①～④を選択した場合は、J 6 条件は選択する必要はない。 4. J 2 条件で⑬～⑮を選択した場合は、J 3 条件で③を選択することは出来ない。 5. J 3 条件で①、②、④を選択した場合は、J 8 条件は入力する必要はない。 6. J 3 条件で③を選択した場合は、J 5 条件で②を選択することは出来ない。 7. J 3 条件で④を選択した場合は、J 4、J 7 条件は選択する必要はない。 8. J 5 条件で③を選択した場合は、ヒューム管単価 (Y-0351000) [円/本] を単価登録すること。 9. J 7 条件で⑦を選択した場合は、生コンクリート単価 (Y-0210000) [円/㎡] を単価登録すること。 10. 生コンクリートの夜間割増が必要な場合は、J 7 条件で⑦を選択し、生コンクリート (Y-0210000) [円/㎡] に夜間割増を考慮して単価登録すること。また、労務費調整係数も入力すること。 11. ラフテレーンクレーンの賃料補正 (夜間作業) を行った場合は、労務費調整係数も入力すること。 12. 鉄筋工は以下の条件で固定している。 鉄筋材料規格 : S D 345 鉄筋径 : 「D 13」及び「D 16 ～D 25」 規格・仕様区分 : 一般構造物 トンネル内作業の補正 : 無 法面作業の補正 : 無 大径鉄筋補正 : 10%未満 (補正無) 構造物種別による補正 : 補正無 (一般構造物) 13. 本コードは、碎石、鉄筋、コンクリートの材料ロスを含む。 表 4. 1 管 径 <table><tr><td>管径 (mm)</td><td>200</td><td>250</td><td>300</td><td>350</td><td>400</td><td>450</td><td>500</td><td>600</td><td>700</td><td>800</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td><td>⑥</td><td>⑦</td><td>⑧</td><td>⑨</td><td>⑩</td></tr><tr><td>管径 (mm)</td><td>900</td><td>1,000</td><td>1,100</td><td>1,200</td><td>1,350</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>入力番号</td><td>⑪</td><td>⑫</td><td>⑬</td><td>⑭</td><td>⑮</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 表 4. 2 生コンクリート規格 <table><tr><td>規 格</td><td>入力番号</td><td>規 格</td><td>入力番号</td><td>規 格</td><td>入力番号</td></tr><tr><td>18-8-40 (高炉)</td><td>①</td><td>18-12-25 (20) (高炉)</td><td>④</td><td>Y-0210000 (各種)</td><td>⑦</td></tr><tr><td>18-12-40 (高炉)</td><td>②</td><td>18-8-10 (普通)</td><td>⑤</td><td></td><td></td></tr><tr><td>18-8-25 (20) (高炉)</td><td>③</td><td>18-12-40 (普通)</td><td>⑥</td><td></td><td></td></tr></table> II-2-⑩-26				パッケージコード	CR222860	施 工 単 位	m	施 工 区 分	入 力 条 件				各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	作業区分	管 径	固定基礎	基礎碎石の有無	規 格	①据 付 ②撤 去 ③据付・撤去 (表 4.1)		①90° 巻き ②180° 巻き ③360° 巻き ④無し	①有り ②無し	①外圧管 1 種 ②外圧管 2 種 ③各 種	J 6		J 7	J 8		ラフテレーン クレーン 賃料補正係数		生コンクリート 規格	鉄筋工の労務補正		①標準 ②標準以外 (実数入力)		(表 4.2)	①標準(1.0) ②時間的制約を 受ける場合(1.10) ③夜間作業の場合(1.25) ④夜間作業及び時間的制約を受ける場合(1.375)		管径 (mm)	200	250	300	350	400	450	500	600	700	800	入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	管径 (mm)	900	1,000	1,100	1,200	1,350						入力番号	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮						規 格	入力番号	規 格	入力番号	規 格	入力番号	18-8-40 (高炉)	①	18-12-25 (20) (高炉)	④	Y-0210000 (各種)	⑦	18-12-40 (高炉)	②	18-8-10 (普通)	⑤			18-8-25 (20) (高炉)	③	18-12-40 (普通)	⑥			4. 施工単価入力基準表 (1) ヒューム管 (B形管) <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CR222860</td><td>施 工 単 位</td><td>m</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="4">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="3">各 種</td><td>J 1</td><td>J 2</td><td>J 3</td><td>J 4</td><td>J 5</td></tr><tr><td>作業区分</td><td>管 径</td><td>固定基礎</td><td>基礎碎石の有無</td><td>規 格</td></tr><tr><td>①据 付 ②撤 去 ③据付・撤去 (表 4.1)</td><td></td><td>①90° 巻き ②180° 巻き ③360° 巻き ④無し</td><td>①有り ②無し</td><td>①外圧管 1 種 ②外圧管 2 種 ③各 種</td></tr><tr><td colspan="2">J 6</td><td>J 7</td><td colspan="2">J 8</td></tr><tr><td colspan="2">ラフテレーン クレーン 賃料補正係数</td><td>生コンクリート 規格</td><td colspan="2">鉄筋工の労務補正</td></tr><tr><td colspan="2">①標準 ②標準以外 (実数入力)</td><td>(表 4.2)</td><td colspan="2">①標準(1.0) ②時間的制約を 受ける場合(1.10) ③夜間作業の場合(1.25) ④夜間作業及び時間的制約を受ける場合(1.375)</td></tr></table> (注) 1. J 1 条件で②を選択した場合は、J 3～J 5、J 7、J 8 条件は選択する必要はない。 2. J 1 条件で③を選択した場合は、J 3、J 4、J 7、J 8 条件は選択する必要はない。 3. J 2 条件で①～④を選択した場合は、J 6 条件は選択する必要はない。 4. J 2 条件で⑬～⑮を選択した場合は、J 3 条件で③を選択することは出来ない。 5. J 2 条件で①、②、④を選択した場合は、J 8 条件は入力する必要はない。 6. J 3 条件で③を選択した場合は、J 5 条件で②を選択することは出来ない。 7. J 3 条件で④を選択した場合は、J 4、J 7 条件は選択する必要はない。 8. J 5 条件で③を選択した場合は、ヒューム管単価 (Y-0351000) [円/本] を単価登録すること。 9. J 7 条件で⑦を選択した場合は、生コンクリート単価 (Y-0210000) [円/㎡] を単価登録すること。 10. 生コンクリートの夜間割増が必要な場合は、J 7 条件で⑦を選択し、生コンクリート (Y-0210000) [円/㎡] に夜間割増を考慮して単価登録すること。また、労務費調整係数も入力すること。 12. 鉄筋工は以下の条件で固定している。 鉄筋材料規格 : S D 345 鉄筋径 : 「D 13」及び「D 16 ～D 25」 規格・仕様区分 : 一般構造物 トンネル内作業の補正 : 無 法面作業の補正 : 無 大径鉄筋補正 : 10%未満 (補正無) 構造物種別による補正 : 補正無 (一般構造物) 11. 本コードは、碎石、鉄筋、コンクリートの材料ロスを含む。 現行どおり	パッケージコード	CR222860	施 工 単 位	m	施 工 区 分	入 力 条 件				各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	作業区分	管 径	固定基礎	基礎碎石の有無	規 格	①据 付 ②撤 去 ③据付・撤去 (表 4.1)		①90° 巻き ②180° 巻き ③360° 巻き ④無し	①有り ②無し	①外圧管 1 種 ②外圧管 2 種 ③各 種	J 6		J 7	J 8		ラフテレーン クレーン 賃料補正係数		生コンクリート 規格	鉄筋工の労務補正		①標準 ②標準以外 (実数入力)		(表 4.2)	①標準(1.0) ②時間的制約を 受ける場合(1.10) ③夜間作業の場合(1.25) ④夜間作業及び時間的制約を受ける場合(1.375)		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
パッケージコード	CR222860	施 工 単 位	m																																																																																																																																																						
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																																																																																																								
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5																																																																																																																																																				
	作業区分	管 径	固定基礎	基礎碎石の有無	規 格																																																																																																																																																				
	①据 付 ②撤 去 ③据付・撤去 (表 4.1)		①90° 巻き ②180° 巻き ③360° 巻き ④無し	①有り ②無し	①外圧管 1 種 ②外圧管 2 種 ③各 種																																																																																																																																																				
J 6		J 7	J 8																																																																																																																																																						
ラフテレーン クレーン 賃料補正係数		生コンクリート 規格	鉄筋工の労務補正																																																																																																																																																						
①標準 ②標準以外 (実数入力)		(表 4.2)	①標準(1.0) ②時間的制約を 受ける場合(1.10) ③夜間作業の場合(1.25) ④夜間作業及び時間的制約を受ける場合(1.375)																																																																																																																																																						
管径 (mm)	200	250	300	350	400	450	500	600	700	800																																																																																																																																															
入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩																																																																																																																																															
管径 (mm)	900	1,000	1,100	1,200	1,350																																																																																																																																																				
入力番号	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮																																																																																																																																																				
規 格	入力番号	規 格	入力番号	規 格	入力番号																																																																																																																																																				
18-8-40 (高炉)	①	18-12-25 (20) (高炉)	④	Y-0210000 (各種)	⑦																																																																																																																																																				
18-12-40 (高炉)	②	18-8-10 (普通)	⑤																																																																																																																																																						
18-8-25 (20) (高炉)	③	18-12-40 (普通)	⑥																																																																																																																																																						
パッケージコード	CR222860	施 工 単 位	m																																																																																																																																																						
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																																																																																																								
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5																																																																																																																																																				
	作業区分	管 径	固定基礎	基礎碎石の有無	規 格																																																																																																																																																				
	①据 付 ②撤 去 ③据付・撤去 (表 4.1)		①90° 巻き ②180° 巻き ③360° 巻き ④無し	①有り ②無し	①外圧管 1 種 ②外圧管 2 種 ③各 種																																																																																																																																																				
J 6		J 7	J 8																																																																																																																																																						
ラフテレーン クレーン 賃料補正係数		生コンクリート 規格	鉄筋工の労務補正																																																																																																																																																						
①標準 ②標準以外 (実数入力)		(表 4.2)	①標準(1.0) ②時間的制約を 受ける場合(1.10) ③夜間作業の場合(1.25) ④夜間作業及び時間的制約を受ける場合(1.375)																																																																																																																																																						
積算上の注意事項								(控え頁) 21/25																																																																																																																																																	

工 種	排水構造物工
-----	--------

改 正 理 由		一部改正				改 正																																																																																
						現 行																																																																																
現 行						改 正				備 考																																																																												
(2) ボックスカルバート <table><tr><td>パッケージコード</td><td colspan="2">CB222880</td><td>施 工 単 位</td><td colspan="2">m</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="6">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="5">各 種</td><td>J 1</td><td>J 2</td><td>J 3</td><td>J 4</td><td>J 5</td><td>J 6</td></tr><tr><td>作業区分</td><td>製 品 長</td><td>内空幅 ・ 内空高 (m)</td><td>基礎材種別</td><td>PC 鋼材に よる縦縮め</td><td>ラフテレーン クレーン賃料 補正係数</td></tr><tr><td>①据 付</td><td>① 1.0 m／個</td><td rowspan="3">(表 4.3)</td><td rowspan="3">(表 4.4)</td><td rowspan="3">①無し ②有り</td><td>①標準</td></tr><tr><td>②撤 去</td><td>② 1.5 m／個</td><td>②標準以外</td></tr><tr><td colspan="2">③据付・撤去</td><td>③ 2.0 m／個</td><td>(実数入力)</td></tr></table> (注) 1. J 1 条件で②を選択した場合は、J 4 条件は選択する必要はない。 2. J 2 条件で①を選択した場合は、J 3 条件で①～③、⑥を選択することは出来ない。 3. J 2 条件で②を選択した場合は、J 3 条件で①、③を選択することは出来ない。 4. J 2 条件で③を選択した場合は、J 3 条件で⑤、⑥を選択することは出来ない。 5. J 2 条件で①を選択した場合は、J 5 条件は選択する必要はない。 6. J 5 条件で②を選択した場合は、P C 鋼材、定着金具を別途必要量計上すること。 7. ラフテレーンクレーンの賃料補正（夜間作業）を行った場合は、労務費調整係数も入力すること。 8. J 1 条件で①、③を選択した場合は、ボックスカルバート単価（Y-0356000）〔円／個〕を単価登録すること。 表4. 3 内空幅・内空高(m) <table><tr><td colspan="2">歩 掛 区 分</td><td>入力番号</td></tr><tr><td rowspan="2">①</td><td>0 <B≦ 1.25 0 <H≦ 1.25</td><td rowspan="2">①</td></tr><tr><td>1.25 <B≦ 2.5 0 <H≦ 1.25</td></tr><tr><td rowspan="2">②</td><td>1.25 <B≦ 2.5 0 <H≦ 1.25</td><td rowspan="2">②</td></tr><tr><td>0 <B≦ 1.25 1.25 <H≦ 2.5</td></tr><tr><td rowspan="2">③</td><td>1.25 <B≦ 2.5 1.25 <H≦ 2.5</td><td rowspan="2">③</td></tr><tr><td>1.25 <B≦ 2.5 1.25 <H≦ 2.5</td></tr><tr><td rowspan="2">④</td><td>2.5 <B≦ 3.75 1.25 ≦H≦ 2.5</td><td rowspan="2">④</td></tr><tr><td>2.5 ≦B≦ 3.75 2.5 <H≦ 3.75</td></tr></table> 表4. 4 基礎材種別 <table><tr><td colspan="2">雑 工 種</td><td rowspan="2">入力番号</td></tr><tr><td>基 礎 砕 石</td><td>均しコンクリート</td></tr><tr><td>○</td><td>○</td><td>①</td></tr><tr><td>○</td><td></td><td>②</td></tr><tr><td></td><td>○</td><td>③</td></tr><tr><td></td><td></td><td>④</td></tr></table> Ⅱ-2-⑩-27						パッケージコード	CB222880		施 工 単 位	m		施 工 区 分	入 力 条 件						各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6	作業区分	製 品 長	内空幅 ・ 内空高 (m)	基礎材種別	PC 鋼材に よる縦縮め	ラフテレーン クレーン賃料 補正係数	①据 付	① 1.0 m／個	(表 4.3)	(表 4.4)	①無し ②有り	①標準	②撤 去	② 1.5 m／個	②標準以外	③据付・撤去		③ 2.0 m／個	(実数入力)	歩 掛 区 分		入力番号	①	0 <B≦ 1.25 0 <H≦ 1.25	①	1.25 <B≦ 2.5 0 <H≦ 1.25	②	1.25 <B≦ 2.5 0 <H≦ 1.25	②	0 <B≦ 1.25 1.25 <H≦ 2.5	③	1.25 <B≦ 2.5 1.25 <H≦ 2.5	③	1.25 <B≦ 2.5 1.25 <H≦ 2.5	④	2.5 <B≦ 3.75 1.25 ≦H≦ 2.5	④	2.5 ≦B≦ 3.75 2.5 <H≦ 3.75	雑 工 種		入力番号	基 礎 砕 石	均しコンクリート	○	○	①	○		②		○	③			④	→ 現行どおり → 現行どおり				記載の変更	
パッケージコード	CB222880		施 工 単 位	m																																																																																		
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																																					
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6																																																																																
	作業区分	製 品 長	内空幅 ・ 内空高 (m)	基礎材種別	PC 鋼材に よる縦縮め	ラフテレーン クレーン賃料 補正係数																																																																																
	①据 付	① 1.0 m／個	(表 4.3)	(表 4.4)	①無し ②有り	①標準																																																																																
	②撤 去	② 1.5 m／個				②標準以外																																																																																
	③据付・撤去					③ 2.0 m／個	(実数入力)																																																																															
歩 掛 区 分		入力番号																																																																																				
①	0 <B≦ 1.25 0 <H≦ 1.25	①																																																																																				
	1.25 <B≦ 2.5 0 <H≦ 1.25																																																																																					
②	1.25 <B≦ 2.5 0 <H≦ 1.25	②																																																																																				
	0 <B≦ 1.25 1.25 <H≦ 2.5																																																																																					
③	1.25 <B≦ 2.5 1.25 <H≦ 2.5	③																																																																																				
	1.25 <B≦ 2.5 1.25 <H≦ 2.5																																																																																					
④	2.5 <B≦ 3.75 1.25 ≦H≦ 2.5	④																																																																																				
	2.5 ≦B≦ 3.75 2.5 <H≦ 3.75																																																																																					
雑 工 種		入力番号																																																																																				
基 礎 砕 石	均しコンクリート																																																																																					
○	○	①																																																																																				
○		②																																																																																				
	○	③																																																																																				
		④																																																																																				
積算上の注意事項						(控え頁)																																																																																
						22／25																																																																																

工 種	排水構造物工
-----	--------

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																								
現 行				改 正		備 考																																																																																						
現行なし				(3) ボックスカルバート (材料費) <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB222881</td><td>施 工 単 位</td><td>m</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="10">各 種</td><td colspan="3">J 1</td></tr><tr><td colspan="3">ボックスカルバート規格</td></tr><tr><td>① R C</td><td>B3000×H2000×L1000</td><td>T-25 土被り 0.2～3.0m</td></tr><tr><td>② R C</td><td>B1500×H1000×L1500</td><td>T-25 土被り 0.2～3.0m</td></tr><tr><td>③ R C</td><td>B1500×H1500×L1500</td><td>T-25 土被り 0.2～3.0m</td></tr><tr><td>④ R C</td><td>B600×H600×L2000</td><td>T-25 土被り 0.2～3.0m</td></tr><tr><td>⑤ R C</td><td>B1500×H1000×L2000</td><td>T-25 土被り 0.2～3.0m</td></tr><tr><td>⑥ R C</td><td>B1000×H1500×L2000</td><td>T-25 土被り 0.2～3.0m</td></tr><tr><td>⑦ R C</td><td>B1500×H1500×L2000</td><td>T-25 土被り 0.2～3.0m</td></tr><tr><td>⑧各 種</td><td></td><td></td></tr></table> (注) 1. J 1条件で⑧を選択した場合は、ボックスカルバート単価 (Y-0356002) [円／m] を単価登録すること。 (4) 暗渠排水管 <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB222770</td><td>施 工 単 位</td><td>m</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="5">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="6">各 種</td><td>J 1</td><td>J 2</td><td>J 3</td><td>J 4</td><td>J 5</td></tr><tr><td>作業区分</td><td>管 種 別</td><td>管 規 格</td><td>呼び径区分</td><td>継手材料費</td></tr><tr><td>①据 付</td><td>①直管</td><td></td><td>① 50 ～ 150 mm</td><td>①要</td></tr><tr><td>②撤 去</td><td>②網状管</td><td></td><td>② 200 ～ 400 mm</td><td>②不要</td></tr><tr><td>③据付・撤去</td><td>③波状管</td><td></td><td>③ 450 ～ 600 mm</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>(表 4.5)</td><td>④ 700 ～ 1,000mm</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>⑤ 1,100 ～ 1,500mm</td><td></td></tr></table> (注) 1. 本コードは、暗渠排水管の切断ロスを含んでいるため、施工量は、ロス率を含まない数量を入力すること。 2. J 1条件で②を選択した場合は、J 3、J 5条件は選択する必要はない。 3. J 2条件で①、②を選択した場合は、J 3条件は選択する必要はない。 4. J 2条件で①、②を選択した場合は、J 4条件で③、④、⑤を選択することは出来ない。 5. J 2条件で①を選択した場合は、J 5条件は選択する必要はない。 6. J 3条件で①～⑧を選択した場合は、J 4条件は選択する必要はない。また、継手材料費は含んでいない為、必要な場合はJ 5条件で①を選択すること。 7. J 1条件で①、③を選択し、かつJ 2条件で①、②を選択した場合、又はJ 1条件で①、③を選択し、かつJ 3条件で⑧を選択した場合は、暗渠排水管単価 (Y-1664000) [円／m] を単価登録すること。 次頁へ移動		パッケージコード	CB222881	施 工 単 位	m	施 工 区 分	入 力 条 件			各 種	J 1			ボックスカルバート規格			① R C	B3000×H2000×L1000	T-25 土被り 0.2～3.0m	② R C	B1500×H1000×L1500	T-25 土被り 0.2～3.0m	③ R C	B1500×H1500×L1500	T-25 土被り 0.2～3.0m	④ R C	B600×H600×L2000	T-25 土被り 0.2～3.0m	⑤ R C	B1500×H1000×L2000	T-25 土被り 0.2～3.0m	⑥ R C	B1000×H1500×L2000	T-25 土被り 0.2～3.0m	⑦ R C	B1500×H1500×L2000	T-25 土被り 0.2～3.0m	⑧各 種			パッケージコード	CB222770	施 工 単 位	m	施 工 区 分	入 力 条 件					各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	作業区分	管 種 別	管 規 格	呼び径 区分	継手材料費	①据 付	①直管		① 50 ～ 150 mm	①要	②撤 去	②網状管		② 200 ～ 400 mm	②不要	③据付・撤去	③波状管		③ 450 ～ 600 mm				(表 4.5)	④ 700 ～ 1,000mm						⑤ 1,100 ～ 1,500mm		記載の変更
パッケージコード	CB222881	施 工 単 位	m																																																																																									
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																																											
各 種	J 1																																																																																											
	ボックスカルバート規格																																																																																											
	① R C	B3000×H2000×L1000	T-25 土被り 0.2～3.0m																																																																																									
	② R C	B1500×H1000×L1500	T-25 土被り 0.2～3.0m																																																																																									
	③ R C	B1500×H1500×L1500	T-25 土被り 0.2～3.0m																																																																																									
	④ R C	B600×H600×L2000	T-25 土被り 0.2～3.0m																																																																																									
	⑤ R C	B1500×H1000×L2000	T-25 土被り 0.2～3.0m																																																																																									
	⑥ R C	B1000×H1500×L2000	T-25 土被り 0.2～3.0m																																																																																									
	⑦ R C	B1500×H1500×L2000	T-25 土被り 0.2～3.0m																																																																																									
	⑧各 種																																																																																											
パッケージコード	CB222770	施 工 単 位	m																																																																																									
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																																											
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5																																																																																							
	作業区分	管 種 別	管 規 格	呼び径 区分	継手材料費																																																																																							
	①据 付	①直管		① 50 ～ 150 mm	①要																																																																																							
	②撤 去	②網状管		② 200 ～ 400 mm	②不要																																																																																							
	③据付・撤去	③波状管		③ 450 ～ 600 mm																																																																																								
			(表 4.5)	④ 700 ～ 1,000mm																																																																																								
				⑤ 1,100 ～ 1,500mm																																																																																								
積算上の注意事項		(控え頁) 23／25																																																																																										

工 種	排水構造物工
-----	--------

改 正 理 由	一部改正	改 正																																																																																	
	現 行	現 行																																																																																	
	現 行	改 正	備 考																																																																																
	現行なし	<table><caption>表4.5 管規格</caption><table><tr><th>規 格</th><th>入力番号</th><th>規 格</th><th>入力番号</th></tr><tr><td>シングル構造 呼径 75mm</td><td>①</td><td>ダブル構造 呼径 100mm</td><td>㉔</td></tr><tr><td>〃 呼径 100mm</td><td>②</td><td>〃 呼径 150mm</td><td>㉕</td></tr><tr><td>〃 呼径 150mm</td><td>③</td><td>〃 呼径 200mm</td><td>㉖</td></tr><tr><td>〃 呼径 200mm</td><td>④</td><td>〃 呼径 250mm</td><td>㉗</td></tr><tr><td>〃 呼径 250mm</td><td>⑤</td><td>〃 呼径 300mm</td><td>㉘</td></tr><tr><td>〃 呼径 300mm</td><td>⑥</td><td>〃 呼径 350mm</td><td>㉙</td></tr><tr><td>〃 呼径 350mm</td><td>⑦</td><td>〃 呼径 400mm</td><td>㉚</td></tr><tr><td>〃 呼径 400mm</td><td>⑧</td><td>〃 呼径 450mm</td><td>㉛</td></tr><tr><td>〃 呼径 450mm</td><td>⑨</td><td>〃 呼径 500mm</td><td>㉜</td></tr><tr><td>〃 呼径 500mm</td><td>⑩</td><td>〃 呼径 600mm</td><td>㉝</td></tr><tr><td>〃 呼径 600mm</td><td>⑪</td><td>〃 呼径 700mm</td><td>㉞</td></tr><tr><td>〃 呼径 700mm</td><td>⑫</td><td>〃 呼径 800mm</td><td>㉟</td></tr><tr><td>〃 呼径 800mm</td><td>⑬</td><td>〃 呼径 900mm</td><td>㊱</td></tr><tr><td>〃 呼径 900mm</td><td>⑭</td><td>〃 呼径 1,000mm</td><td>㊲</td></tr><tr><td>〃 呼径 1,000mm</td><td>⑮</td><td>〃 呼径 1,100mm</td><td>㊳</td></tr><tr><td>ダブル構造 呼径 50mm</td><td>㉞</td><td>〃 呼径 1,200mm</td><td>㊴</td></tr><tr><td>〃 呼径 60mm</td><td>㉟</td><td>〃 呼径 1,350mm</td><td>㊵</td></tr><tr><td>〃 呼径 65mm</td><td>㊱</td><td>〃 呼径 1,500mm</td><td>㊶</td></tr><tr><td>〃 呼径 75mm</td><td>㊲</td><td>各種</td><td>㊷</td></tr></table></table>	規 格	入力番号	規 格	入力番号	シングル構造 呼径 75mm	①	ダブル構造 呼径 100mm	㉔	〃 呼径 100mm	②	〃 呼径 150mm	㉕	〃 呼径 150mm	③	〃 呼径 200mm	㉖	〃 呼径 200mm	④	〃 呼径 250mm	㉗	〃 呼径 250mm	⑤	〃 呼径 300mm	㉘	〃 呼径 300mm	⑥	〃 呼径 350mm	㉙	〃 呼径 350mm	⑦	〃 呼径 400mm	㉚	〃 呼径 400mm	⑧	〃 呼径 450mm	㉛	〃 呼径 450mm	⑨	〃 呼径 500mm	㉜	〃 呼径 500mm	⑩	〃 呼径 600mm	㉝	〃 呼径 600mm	⑪	〃 呼径 700mm	㉞	〃 呼径 700mm	⑫	〃 呼径 800mm	㉟	〃 呼径 800mm	⑬	〃 呼径 900mm	㊱	〃 呼径 900mm	⑭	〃 呼径 1,000mm	㊲	〃 呼径 1,000mm	⑮	〃 呼径 1,100mm	㊳	ダブル構造 呼径 50mm	㉞	〃 呼径 1,200mm	㊴	〃 呼径 60mm	㉟	〃 呼径 1,350mm	㊵	〃 呼径 65mm	㊱	〃 呼径 1,500mm	㊶	〃 呼径 75mm	㊲	各種	㊷	記載の変更
規 格	入力番号	規 格	入力番号																																																																																
シングル構造 呼径 75mm	①	ダブル構造 呼径 100mm	㉔																																																																																
〃 呼径 100mm	②	〃 呼径 150mm	㉕																																																																																
〃 呼径 150mm	③	〃 呼径 200mm	㉖																																																																																
〃 呼径 200mm	④	〃 呼径 250mm	㉗																																																																																
〃 呼径 250mm	⑤	〃 呼径 300mm	㉘																																																																																
〃 呼径 300mm	⑥	〃 呼径 350mm	㉙																																																																																
〃 呼径 350mm	⑦	〃 呼径 400mm	㉚																																																																																
〃 呼径 400mm	⑧	〃 呼径 450mm	㉛																																																																																
〃 呼径 450mm	⑨	〃 呼径 500mm	㉜																																																																																
〃 呼径 500mm	⑩	〃 呼径 600mm	㉝																																																																																
〃 呼径 600mm	⑪	〃 呼径 700mm	㉞																																																																																
〃 呼径 700mm	⑫	〃 呼径 800mm	㉟																																																																																
〃 呼径 800mm	⑬	〃 呼径 900mm	㊱																																																																																
〃 呼径 900mm	⑭	〃 呼径 1,000mm	㊲																																																																																
〃 呼径 1,000mm	⑮	〃 呼径 1,100mm	㊳																																																																																
ダブル構造 呼径 50mm	㉞	〃 呼径 1,200mm	㊴																																																																																
〃 呼径 60mm	㉟	〃 呼径 1,350mm	㊵																																																																																
〃 呼径 65mm	㊱	〃 呼径 1,500mm	㊶																																																																																
〃 呼径 75mm	㊲	各種	㊷																																																																																
	前頁から移動	<table><caption>(5) フィルター材</caption><table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB222780</td><td>施 工 単 位</td><td>m3</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td></td><td colspan="3">J 1</td></tr><tr><td>各 種</td><td colspan="3">フィルター材の種類</td></tr><tr><td></td><td colspan="3">(表 4.6)</td></tr></table></table> (注) 1. 本コードは、フィルター材の材料ロスを含んでいるため、施工量は、ロス率を含まない数量を入力すること。 2. J 1 条件で㊱を選択した場合は、砕石単価 (Y-0241000) [円／m3] を単価登録すること。 <table><caption>表4.6 フィルター材の種類</caption><table><tr><th>種 類</th><th>入力番号</th><th>種 類</th><th>入力番号</th></tr><tr><td>クラッシュヤラン C-80</td><td>①</td><td>コンクリート用骨材 砕石 40-5</td><td>⑦</td></tr><tr><td>〃 C-40</td><td>②</td><td>単粒度砕石 4 号 30-20</td><td>⑧</td></tr><tr><td>〃 C-30</td><td>③</td><td>再生クラッシュヤラン RC-80</td><td>⑨</td></tr><tr><td>粒度調整砕石 M-10</td><td>④</td><td>〃 RC-40</td><td>⑩</td></tr><tr><td>〃 M-30</td><td>⑤</td><td>〃 RC-30</td><td>⑪</td></tr><tr><td>〃 M-25</td><td>⑥</td><td>Y-0241000 (各種)</td><td>⑫</td></tr></table></table>	パッケージコード	CB222780	施 工 単 位	m3	施 工 区 分	入 力 条 件				J 1			各 種	フィルター材の種類				(表 4.6)			種 類	入力番号	種 類	入力番号	クラッシュヤラン C-80	①	コンクリート用骨材 砕石 40-5	⑦	〃 C-40	②	単粒度砕石 4 号 30-20	⑧	〃 C-30	③	再生クラッシュヤラン RC-80	⑨	粒度調整砕石 M-10	④	〃 RC-40	⑩	〃 M-30	⑤	〃 RC-30	⑪	〃 M-25	⑥	Y-0241000 (各種)	⑫																																	
パッケージコード	CB222780	施 工 単 位	m3																																																																																
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																																		
	J 1																																																																																		
各 種	フィルター材の種類																																																																																		
	(表 4.6)																																																																																		
種 類	入力番号	種 類	入力番号																																																																																
クラッシュヤラン C-80	①	コンクリート用骨材 砕石 40-5	⑦																																																																																
〃 C-40	②	単粒度砕石 4 号 30-20	⑧																																																																																
〃 C-30	③	再生クラッシュヤラン RC-80	⑨																																																																																
粒度調整砕石 M-10	④	〃 RC-40	⑩																																																																																
〃 M-30	⑤	〃 RC-30	⑪																																																																																
〃 M-25	⑥	Y-0241000 (各種)	⑫																																																																																
積算上の注意事項			(控え頁) 24／25																																																																																

工 種	排水構造物工
-----	--------

改 正 理 由		一部改正		改 正																																																				
				現 行																																																				
現				改 正				備 考																																																
(5) 管（函）渠型側溝 <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB222790</td><td>施 工 単 位</td><td>m</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="5">各 種</td><td>J 1</td><td>J 2</td><td>J 3</td></tr><tr><td>作業区分</td><td>内径又は内空幅 (mm)</td><td>基礎碎石 の有無</td></tr><tr><td>①据 付</td><td>① 200 以上 300 以下</td><td rowspan="3">①有り ②無し</td></tr><tr><td>②撤 去</td><td>② 300 を超え 400 以下</td></tr><tr><td>③据付・撤去</td><td>③ 400 を超え 600 以下</td></tr></table> (注) 1. J 1 条件で②を選択した場合は、J 3 条件は選択する必要はない。 2. J 1 条件で①、③を選択した場合は、側溝単価（Y-0300001）[円／m] を単価登録すること。				パッケージコード	CB222790	施 工 単 位	m	施 工 区 分	入 力 条 件			各 種	J 1	J 2	J 3	作業区分	内径又は内空幅 (mm)	基礎碎石 の有無	①据 付	① 200 以上 300 以下	①有り ②無し	②撤 去	② 300 を超え 400 以下	③据付・撤去	③ 400 を超え 600 以下	(6) 管（函）渠型側溝 <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB222790</td><td>施 工 単 位</td><td>m</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="4">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="5">各 種</td><td>J 1</td><td>J 2</td><td>J 3</td><td>J 4</td></tr><tr><td>作業区分</td><td>側溝規格</td><td>内径又は内空幅 (mm)</td><td>基礎碎石 の有無</td></tr><tr><td>①据 付</td><td rowspan="4">①円形側溝 縦断用 内径 250mm T-25 ②円形側溝 縦断用 内径 350mm T-25 ③円形側溝 縦断用 内径 500mm T-25 ④各 種</td><td rowspan="4">① 200 以上 300 以下 ② 300 を超え 400 以下 ③ 400 を超え 600 以下</td><td rowspan="4">①有り ②無し</td></tr><tr><td>②撤 去</td></tr><tr><td>③据付・撤去</td></tr><tr><td></td></tr></table> (注) 1. J 1 条件で②を選択した場合は、J 2、J 4 条件は選択する必要はない。 2. J 2 条件で①～③を選択した場合は、J 3 条件は選択する必要はない。 3. J 2 条件で④を選択した場合は、側溝単価（Y-0300001）[円／m] を単価登録すること。				パッケージコード	CB222790	施 工 単 位	m	施 工 区 分	入 力 条 件				各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	作業区分	側溝規格	内径又は内空幅 (mm)	基礎碎石 の有無	①据 付	①円形側溝 縦断用 内径 250mm T-25 ②円形側溝 縦断用 内径 350mm T-25 ③円形側溝 縦断用 内径 500mm T-25 ④各 種	① 200 以上 300 以下 ② 300 を超え 400 以下 ③ 400 を超え 600 以下	①有り ②無し	②撤 去	③据付・撤去		記載の変更	
パッケージコード	CB222790	施 工 単 位	m																																																					
施 工 区 分	入 力 条 件																																																							
各 種	J 1	J 2	J 3																																																					
	作業区分	内径又は内空幅 (mm)	基礎碎石 の有無																																																					
	①据 付	① 200 以上 300 以下	①有り ②無し																																																					
	②撤 去	② 300 を超え 400 以下																																																						
	③据付・撤去	③ 400 を超え 600 以下																																																						
パッケージコード	CB222790	施 工 単 位	m																																																					
施 工 区 分	入 力 条 件																																																							
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4																																																				
	作業区分	側溝規格	内径又は内空幅 (mm)	基礎碎石 の有無																																																				
	①据 付	①円形側溝 縦断用 内径 250mm T-25 ②円形側溝 縦断用 内径 350mm T-25 ③円形側溝 縦断用 内径 500mm T-25 ④各 種	① 200 以上 300 以下 ② 300 を超え 400 以下 ③ 400 を超え 600 以下	①有り ②無し																																																				
	②撤 去																																																							
	③据付・撤去																																																							
現行どおり																																																								
(6) プレキャスト集水樹 <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB222800</td><td>施 工 単 位</td><td>基</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="5">各 種</td><td>J 1</td><td>J 2</td><td>J 3</td></tr><tr><td>作業区分</td><td>製品質量</td><td>基礎碎石 の有無</td></tr><tr><td>①据 付</td><td rowspan="3">(表 4.6)</td><td>①有り</td></tr><tr><td>②撤 去</td><td>②無し</td></tr><tr><td>③据付・撤去</td><td></td></tr></table> (注) 1. J 1 条件で②を選択した場合は、J 3 条件は入力する必要はない。 2. J 1 条件で①又は③を選択した場合は、プレキャスト集水樹（材料費）（CB222810）を別途計上する。 表4.6 製品質量 <table><tr><td>製品質量 (kg／基)</td><td>入力番号</td></tr><tr><td>50kg 以上 80kg 以下</td><td>①</td></tr><tr><td>80kg を超え 200kg 以下</td><td>②</td></tr><tr><td>200kg を超え 400kg 以下</td><td>③</td></tr><tr><td>400kg を超え 600kg 以下</td><td>④</td></tr><tr><td>600kg を超え 800kg 以下</td><td>⑤</td></tr><tr><td>800kg を超え 1,200kg 以下</td><td>⑥</td></tr><tr><td>1,200kg を超え 1,600kg 以下</td><td>⑦</td></tr><tr><td>1,600kg を超え 2,200kg 以下</td><td>⑧</td></tr><tr><td>2,200kg を超え 2,800kg 以下</td><td>⑨</td></tr></table> (7) プレキャスト集水樹（材料費） <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB222810</td><td>施 工 単 位</td><td>基</td></tr></table> (注) 集水樹単価（Y-0302000）[円／個] は、蓋版が必要なときに、蓋版を含んだ単価を登録すること。				パッケージコード	CB222800	施 工 単 位	基	施 工 区 分	入 力 条 件			各 種	J 1	J 2	J 3	作業区分	製品質量	基礎碎石 の有無	①据 付	(表 4.6)	①有り	②撤 去	②無し	③据付・撤去		製品質量 (kg／基)	入力番号	50kg 以上 80kg 以下	①	80kg を超え 200kg 以下	②	200kg を超え 400kg 以下	③	400kg を超え 600kg 以下	④	600kg を超え 800kg 以下	⑤	800kg を超え 1,200kg 以下	⑥	1,200kg を超え 1,600kg 以下	⑦	1,600kg を超え 2,200kg 以下	⑧	2,200kg を超え 2,800kg 以下	⑨	パッケージコード	CB222810	施 工 単 位	基	II-2-⑩-29						
パッケージコード	CB222800	施 工 単 位	基																																																					
施 工 区 分	入 力 条 件																																																							
各 種	J 1	J 2	J 3																																																					
	作業区分	製品質量	基礎碎石 の有無																																																					
	①据 付	(表 4.6)	①有り																																																					
	②撤 去		②無し																																																					
	③据付・撤去																																																							
製品質量 (kg／基)	入力番号																																																							
50kg 以上 80kg 以下	①																																																							
80kg を超え 200kg 以下	②																																																							
200kg を超え 400kg 以下	③																																																							
400kg を超え 600kg 以下	④																																																							
600kg を超え 800kg 以下	⑤																																																							
800kg を超え 1,200kg 以下	⑥																																																							
1,200kg を超え 1,600kg 以下	⑦																																																							
1,600kg を超え 2,200kg 以下	⑧																																																							
2,200kg を超え 2,800kg 以下	⑨																																																							
パッケージコード	CB222810	施 工 単 位	基																																																					
積算上の注意事項		(控え頁) 25／25																																																						

工 種	排水構造物工(現場打ち水路(本体))
-----	--------------------

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行	
現 行	改 正	備 考	
⑩ー2 排水構造物工（現場打ち水路（本体）） 1. 適 用 範 囲 本資料は、現場打ちのU型側溝（本体）に適用する。 1ー1 適用出来る範囲 （1）現場打ちのU型側溝（落蓋型を含む）の設置 1ー2 適用出来ない範囲 （1）プレキャスト製品の場合 （2）U型側溝（本体）の10m当りのコンクリート使用数量が3.0m3 未満又は9.0m3 を超える場合（無筋の場合） （3）U型側溝（本体）の10m当りのコンクリート使用数量が3.6m3 未満又は8.1m3 を超える場合（有筋の場合） 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 床掘 ↓ 資機材搬入 ↓ 基礎砕石敷均し・転圧 ↓ 均し型枠製作・設置 ↓ 均しコンクリート打設・養生 ↓ 均し型枠撤去 ↓ 鉄筋加工・組立 ↓ 型枠製作・設置 ↓ 目地材設置 ↓ コンクリート打設・養生 ↓ 型枠撤去 ↓ 資機材搬出 ↓ 埋戻 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは二重実線部分のみである。 2. 基礎砕石、均しコンクリート、目地材の有無にかかわらず適用出来る。 Ⅱ-2-⑩-33	現行どおり 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 床掘 ↓ 資機材搬入 ↓ 基礎砕石敷均し・転圧 ↓ 均し型枠製作・設置 ↓ 均しコンクリート打設・養生 ↓ 均し型枠撤去 ↓ 鉄筋加工・組立 ↓ 型枠製作・設置 ↓ 目地材設置 ↓ コンクリート打設・養生 ↓ 型枠撤去 ↓ 資機材搬出 ↓ 埋戻 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは二重実線部分のみである。 2. 基礎砕石、均しコンクリート、目地材の有無にかかわらず適用出来る。 3. 鉄筋工が必要な場合は、「第Ⅱ編第4章コンクリート工④鉄筋工」により別途計上する。	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
積算上の注意事項		(控え頁)	1／4

工 種	排水構造物工(現場打ち水路(本体))
-----	--------------------

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																										
現 行				改 正		備 考																																																																																								
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 6 現場打ち水路(本体) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3)</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2011 年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t</td><td>・賃料 ・バックホウ(クレーン機能付) 打設の場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 油種 灯油</td><td>・賃料 ・特殊養生(ジェットヒータ)の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>型わく工</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13</td><td>鉄筋有りの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td><td>特殊養生(ジェットヒータ)の場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>鉄筋工 加工・組立共 一般構造物</td><td>鉄筋有りの場合</td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3)	賃料	K 2	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2011 年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t	・賃料 ・バックホウ(クレーン機能付) 打設の場合	K 3	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 油種 灯油	・賃料 ・特殊養生(ジェットヒータ)の場合	労務	R 1	普通作業員		R 2	型わく工		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%		Z 2	鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13	鉄筋有りの場合	Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	特殊養生(ジェットヒータ)の場合	Z 4	軽油 バトロール給油		市場単価	S	鉄筋工 加工・組立共 一般構造物	鉄筋有りの場合	(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 6 現場打ち水路(本体) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] バケット容量山積0.8m3(平積0.6m3)</td><td>・賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2011 年規制)] バケット容量山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力 2.9t</td><td>・賃料 ・バックホウ(クレーン機能付) 打設の場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 燃料識別 灯油</td><td>・賃料 ・特殊養生(ジェットヒータ)の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>型わく工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td><td>特殊養生(ジェットヒータ)の場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>特殊養生(ジェットヒータ)の場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td>鉄筋有りの場合</td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] バケット容量山積0.8m3(平積0.6m3)	・賃料	K 2	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2011 年規制)] バケット容量山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力 2.9t	・賃料 ・バックホウ(クレーン機能付) 打設の場合	K 3	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 燃料識別 灯油	・賃料 ・特殊養生(ジェットヒータ)の場合	労務	R 1	型わく工		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%		Z 2	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	特殊養生(ジェットヒータ)の場合	Z 3	軽油 バトロール給油	特殊養生(ジェットヒータ)の場合	Z 4	－		市場単価	S	－	鉄筋有りの場合	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
項目		代表機労材規格	備考																																																																																											
機械	K 1	バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3)	賃料																																																																																											
	K 2	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2011 年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t	・賃料 ・バックホウ(クレーン機能付) 打設の場合																																																																																											
	K 3	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 油種 灯油	・賃料 ・特殊養生(ジェットヒータ)の場合																																																																																											
労務	R 1	普通作業員																																																																																												
	R 2	型わく工																																																																																												
	R 3	土木一般世話役																																																																																												
	R 4	特殊作業員																																																																																												
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																																												
	Z 2	鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13	鉄筋有りの場合																																																																																											
	Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	特殊養生(ジェットヒータ)の場合																																																																																											
	Z 4	軽油 バトロール給油																																																																																												
市場単価	S	鉄筋工 加工・組立共 一般構造物	鉄筋有りの場合																																																																																											
項目		代表機労材規格	備考																																																																																											
機械	K 1	バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] バケット容量山積0.8m3(平積0.6m3)	・賃料																																																																																											
	K 2	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2011 年規制)] バケット容量山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力 2.9t	・賃料 ・バックホウ(クレーン機能付) 打設の場合																																																																																											
	K 3	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 燃料識別 灯油	・賃料 ・特殊養生(ジェットヒータ)の場合																																																																																											
労務	R 1	型わく工																																																																																												
	R 2	普通作業員																																																																																												
	R 3	土木一般世話役																																																																																												
	R 4	特殊作業員																																																																																												
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																																												
	Z 2	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	特殊養生(ジェットヒータ)の場合																																																																																											
	Z 3	軽油 バトロール給油	特殊養生(ジェットヒータ)の場合																																																																																											
	Z 4	－																																																																																												
市場単価	S	－	鉄筋有りの場合																																																																																											
Ⅱ-2-⑩-37																																																																																														
積算上の注意事項						(控え頁) 3／4																																																																																								

工 種	排水構造物工(現場打ち水路(本体))
-----	--------------------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																																			
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																	
4. 施工単価入力基準表 (1) 現場打ち水路 (本体) <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB222940</td><td>施 工 単 位</td><td>m</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="6">入 力 条 件</td></tr><tr><td></td><td>J 1</td><td>J 2</td><td>J 3</td><td>J 4</td><td>J 5</td><td>J 6</td></tr><tr><td rowspan="2">各 種</td><td>コンクリート 規格</td><td>鉄筋の 有無</td><td>10m 当り コンクリート 使用量</td><td>コンクリート 打設工法</td><td>養生工の 種類</td><td>鉄筋工の労務補正</td></tr><tr><td>(表 4.1)</td><td>①無し ②有り</td><td>(表 4.2)</td><td>①バックホウ (クレーン 機能付) 打設 ②人力打設</td><td>①一般養生・ 特殊養生 (練炭) ②特殊養生 (ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ) ③養生工無</td><td>①標準(1.0) ②時間的制約を受け る場合 (1.10) ③夜間作業の場合 (1.25) ④夜間作業及び時 間的制約を受け る場合(1.375)</td></tr></table> (注) 1. J 1 条件で㊸を選択した場合は、コンクリート (Y-0210000) [円／m3] を単価登録すること。 2. J 2 条件で①を選択した場合は、J 3 条件で㊸～㊿及び J 6 条件を選択することは出来ない。 3. J 2 条件で②を選択した場合は、J 3 条件で①～㊿を選択することは出来ない。 4. 雪寒仮囲いの養生が必要な場合は、J 5 条件で③を選択し別途計上すること。 5. コンクリートの夜間割増が必要な場合は、J 1 条件で㊸各種を選択し、コンクリート (Y-0210000) [円／m3] を単価登録すること。 6. 本コードは、コンクリート、鉄筋、基礎碎石の材料ロスを含む。 <table><tr><td>生コンクリート</td><td>入力番号</td><td>生コンクリート</td><td>入力番号</td><td>生コンクリート</td><td>入力番号</td></tr><tr><td>21-8-25 (20) (普通)</td><td>①</td><td>24-8-40 (普通)</td><td>㊸</td><td>24-8-40 (高炉)</td><td>㊿</td></tr><tr><td>21-12-25 (20) (普通)</td><td>②</td><td>24-12-40 (普通)</td><td>㊹</td><td>24-12-40 (高炉)</td><td>㊻</td></tr><tr><td>24-8-25 (20) (普通)</td><td>③</td><td>21-8-25 (20) (高炉)</td><td>㊺</td><td>21-8-25 (早強)</td><td>㊼</td></tr><tr><td>24-12-25 (20) (普通)</td><td>④</td><td>21-12-25 (20) (高炉)</td><td>㊻</td><td>21-12-25 (早強)</td><td>㊽</td></tr><tr><td>27-8-25 (20) (普通)</td><td>⑤</td><td>24-8-25 (20) (高炉)</td><td>㊼</td><td>24-8-25 (早強)</td><td>㊾</td></tr><tr><td>27-12-25 (20) (普通)</td><td>⑥</td><td>24-12-25 (20) (高炉)</td><td>㊽</td><td>24-12-25 (早強)</td><td>㊿</td></tr><tr><td>18-8-40 (普通)</td><td>⑦</td><td>18-8-40 (高炉)</td><td>㊾</td><td>18-8-25 (高炉)</td><td>㊿</td></tr><tr><td>18-12-40 (普通)</td><td>⑧</td><td>18-12-40 (高炉)</td><td>㊿</td><td>18-12-25 (高炉)</td><td>㊿</td></tr><tr><td>21-8-40 (普通)</td><td>⑨</td><td>21-8-40 (高炉)</td><td>㊿</td><td>Y-0210000 (各種)</td><td>㊿</td></tr><tr><td>21-12-40 (普通)</td><td>㊸</td><td>21-12-40 (高炉)</td><td>㊿</td><td></td><td></td></tr></table> II-2-㊸-38				パッケージコード	CB222940	施 工 単 位	m	施 工 区 分	入 力 条 件							J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6	各 種	コンクリート 規格	鉄筋の 有無	10m 当り コンクリート 使用量	コンクリート 打設工法	養生工の 種類	鉄筋工の労務補正	(表 4.1)	①無し ②有り	(表 4.2)	①バックホウ (クレーン 機能付) 打設 ②人力打設	①一般養生・ 特殊養生 (練炭) ②特殊養生 (ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ) ③養生工無	①標準(1.0) ②時間的制約を受け る場合 (1.10) ③夜間作業の場合 (1.25) ④夜間作業及び時 間的制約を受け る場合(1.375)	生コンクリート	入力番号	生コンクリート	入力番号	生コンクリート	入力番号	21-8-25 (20) (普通)	①	24-8-40 (普通)	㊸	24-8-40 (高炉)	㊿	21-12-25 (20) (普通)	②	24-12-40 (普通)	㊹	24-12-40 (高炉)	㊻	24-8-25 (20) (普通)	③	21-8-25 (20) (高炉)	㊺	21-8-25 (早強)	㊼	24-12-25 (20) (普通)	④	21-12-25 (20) (高炉)	㊻	21-12-25 (早強)	㊽	27-8-25 (20) (普通)	⑤	24-8-25 (20) (高炉)	㊼	24-8-25 (早強)	㊾	27-12-25 (20) (普通)	⑥	24-12-25 (20) (高炉)	㊽	24-12-25 (早強)	㊿	18-8-40 (普通)	⑦	18-8-40 (高炉)	㊾	18-8-25 (高炉)	㊿	18-12-40 (普通)	⑧	18-12-40 (高炉)	㊿	18-12-25 (高炉)	㊿	21-8-40 (普通)	⑨	21-8-40 (高炉)	㊿	Y-0210000 (各種)	㊿	21-12-40 (普通)	㊸	21-12-40 (高炉)	㊿			4. 施工単価入力基準表 (1) 現場打ち水路 (本体) <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB222940</td><td>施 工 単 位</td><td>m</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="6">入 力 条 件</td></tr><tr><td></td><td>J 1</td><td>J 2</td><td>J 3</td><td>J 4</td><td>J 5</td><td>J 6</td></tr><tr><td rowspan="2">各 種</td><td>コンクリート 規格</td><td>鉄筋の 有無</td><td>10m 当り コンクリート 使用量</td><td>コンクリート 打設工法</td><td>養生工の 種類</td><td>鉄筋工の労務補正</td></tr><tr><td>(表 4.1)</td><td>①無し ②有り</td><td>(表 4.2)</td><td>①バックホウ (クレーン 機能付) 打設 ②人力打設</td><td>①一般養生・ 特殊養生 (練炭) ②特殊養生 (ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ) ③養生工無</td><td>①標準(1.0) ②時間的制約を受け る場合 (1.10) ③夜間作業の場合 (1.25) ④夜間作業及び時 間的制約を受け る場合(1.375)</td></tr></table> (注) 1. J 1 条件で㊸を選択した場合は、コンクリート (Y-0210000) [円／m3] を単価登録すること。 2. J 2 条件で①を選択した場合は、J 3 条件で㊸～㊿及び J 6 条件を選択することは出来ない。 3. J 2 条件で②を選択した場合は、J 3 条件で①～㊿を選択することは出来ない。 4. 雪寒仮囲いの養生が必要な場合は、J 5 条件で③を選択し別途計上すること。 5. コンクリートの夜間割増が必要な場合は、J 1 条件で㊸各種を選択し、コンクリート (Y-0210000) [円／m3] を単価登録すること。 6. 本コードは、コンクリート、鉄筋基礎碎石の材料ロスを含む。 現行どおり				パッケージコード	CB222940	施 工 単 位	m	施 工 区 分	入 力 条 件							J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6	各 種	コンクリート 規格	鉄筋の 有無	10m 当り コンクリート 使用量	コンクリート 打設工法	養生工の 種類	鉄筋工の労務補正	(表 4.1)	①無し ②有り	(表 4.2)	①バックホウ (クレーン 機能付) 打設 ②人力打設	①一般養生・ 特殊養生 (練炭) ②特殊養生 (ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ) ③養生工無	①標準(1.0) ②時間的制約を受け る場合 (1.10) ③夜間作業の場合 (1.25) ④夜間作業及び時 間的制約を受け る場合(1.375)	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
パッケージコード	CB222940	施 工 単 位	m																																																																																																																																						
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																																																																																								
	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6																																																																																																																																			
各 種	コンクリート 規格	鉄筋の 有無	10m 当り コンクリート 使用量	コンクリート 打設工法	養生工の 種類	鉄筋工の労務補正																																																																																																																																			
	(表 4.1)	①無し ②有り	(表 4.2)	①バックホウ (クレーン 機能付) 打設 ②人力打設	①一般養生・ 特殊養生 (練炭) ②特殊養生 (ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ) ③養生工無	①標準(1.0) ②時間的制約を受け る場合 (1.10) ③夜間作業の場合 (1.25) ④夜間作業及び時 間的制約を受け る場合(1.375)																																																																																																																																			
生コンクリート	入力番号	生コンクリート	入力番号	生コンクリート	入力番号																																																																																																																																				
21-8-25 (20) (普通)	①	24-8-40 (普通)	㊸	24-8-40 (高炉)	㊿																																																																																																																																				
21-12-25 (20) (普通)	②	24-12-40 (普通)	㊹	24-12-40 (高炉)	㊻																																																																																																																																				
24-8-25 (20) (普通)	③	21-8-25 (20) (高炉)	㊺	21-8-25 (早強)	㊼																																																																																																																																				
24-12-25 (20) (普通)	④	21-12-25 (20) (高炉)	㊻	21-12-25 (早強)	㊽																																																																																																																																				
27-8-25 (20) (普通)	⑤	24-8-25 (20) (高炉)	㊼	24-8-25 (早強)	㊾																																																																																																																																				
27-12-25 (20) (普通)	⑥	24-12-25 (20) (高炉)	㊽	24-12-25 (早強)	㊿																																																																																																																																				
18-8-40 (普通)	⑦	18-8-40 (高炉)	㊾	18-8-25 (高炉)	㊿																																																																																																																																				
18-12-40 (普通)	⑧	18-12-40 (高炉)	㊿	18-12-25 (高炉)	㊿																																																																																																																																				
21-8-40 (普通)	⑨	21-8-40 (高炉)	㊿	Y-0210000 (各種)	㊿																																																																																																																																				
21-12-40 (普通)	㊸	21-12-40 (高炉)	㊿																																																																																																																																						
パッケージコード	CB222940	施 工 単 位	m																																																																																																																																						
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																																																																																								
	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6																																																																																																																																			
各 種	コンクリート 規格	鉄筋の 有無	10m 当り コンクリート 使用量	コンクリート 打設工法	養生工の 種類	鉄筋工の労務補正																																																																																																																																			
	(表 4.1)	①無し ②有り	(表 4.2)	①バックホウ (クレーン 機能付) 打設 ②人力打設	①一般養生・ 特殊養生 (練炭) ②特殊養生 (ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ) ③養生工無	①標準(1.0) ②時間的制約を受け る場合 (1.10) ③夜間作業の場合 (1.25) ④夜間作業及び時 間的制約を受け る場合(1.375)																																																																																																																																			
積算上の注意事項								(控え頁) 4 / 4																																																																																																																																	

工 種	排水構造物工(現場打ち集水桝・街渠桝(本体))
-----	-------------------------

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行	
現	行	改 正	備 考
⑩ー3 排水構造物工(現場打ち集水桝・街渠桝(本体)) 1. 適 用 範 囲 本資料は、現場打ちの集水桝・街渠桝（本体）に適用する。 1ー1 適用出来る範囲 （1）現場打ちの集水桝・街渠桝の設置 1ー2 適用出来ない範囲 （1）プレキャスト製品の場合 （2）集水桝・街渠桝（本体）の1箇所当りのコンクリート使用数量が0.20m3未満、又は3.42m3を超える場合 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 床 掘 ↓ 資 機 材 搬 入 ↓ 基礎碎石敷均し・転圧 ↓ 鉄 筋 加 工 ・ 組 立 ↓ 型 枠 製 作 ・ 設 置 ↓ コンクリート打設・養生 ↓ 型 枠 撤 去 ↓ 資 機 材 搬 出 ↓ 埋 戻 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは二重実線部分のみである。 2. 基礎碎石の有無にかかわらず適用出来る。 3. 鉄筋加工・組立費が必要な場合は、「第Ⅵ編 第2章 市場単価 ①鉄筋工」より計上する。 Ⅱ-2-⑩-10		現行どおり (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは二重実線部分のみである。 2. 基礎碎石の有無にかかわらず適用出来る。 3. 鉄筋工が必要な場合は、「第Ⅱ編第4章コンクリート工④鉄筋工」により別途計上する。 記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
積算上の注意事項			(控え頁) 1／3

工 種	排水構造物工(現場打ち集水樹・街渠樹(本体))
-----	-------------------------

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行											
現	行	改 正	備 考										
3. 施工パッケージ 3-1 現場打ち集水樹・街渠樹(本体) (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.1 現場打ち集水樹・街渠樹(本体)積算条件区分一覧 (積算単位：箇所) <table><tr><th>コンクリート規格</th><th>1 箇所当り コンクリート使用量</th><th>コンクリート打設工法</th><th>養生工の種類</th></tr><tr><td rowspan="3">(表 3.2)</td><td rowspan="3">(表 3.3)</td><td rowspan="3">(表 3.4)</td><td>一般養生・特殊養生(練炭)</td></tr><tr><td>特殊養生(ジオヒータ)</td></tr><tr><td>養生工無</td></tr></table> (注) 1. 上表は、現場打ちによる集水樹・街渠樹のコンクリート打設、現場内小運搬(15m以内)、シュートの架設・移動(人力打設の場合)、コンクリートバケットへのコンクリート積込及び玉掛作業等を行う機械付補助作業(バックホウ(クレーン機能付)打設の場合)、型枠(はく離剤塗布及びケレン作業を含む)、基礎碎石、養生の施工の他、雑機械器具(シュート、コンクリートバケット、コンクリートパイプレータ、型枠用合板、鋼製型枠、型枠用金物、組立支持材、はく離材、電気ドリル、電気ノコギリ、つき固め機械等)の損料等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。 2. コンクリート打設工法の選定は、図3-1を標準とする。現場条件により図3-1により難い場合は、別途考慮する。 3. コンクリート、基礎碎石の材料ロスを含む。標準ロス率は、コンクリート使用量が1.03m3以下/箇所の場合+0.06、1.03m3超え/箇所の場合+0.07、また基礎碎石が+0.20とする。 4. 基礎碎石の敷均し厚は、20cm以下を標準としており、これにより難い場合は別途考慮する。 5. 雪寒仮囲いの養生が必要な場合は、「養生工無」を選択し別途計上する。 6. 蓋版は別途計上する。 7. 足掛け金物は別途計上する。ただし、集水樹コンクリート打設時に足掛金物を先付けするタイプの場合、足掛金物の設置手間は上表に含む。 8. 基面整正は含まない。 9. 鉄筋加工・組立費が必要な場合は、「第Ⅵ編 第2章 市場単価 ①鉄筋工」より計上する。  (注) コンクリート使用量が1.03m3超え/箇所の場合、設計日打設量は10m3/日未満とする。 図3-1 コンクリート打設工法の選定 Ⅱ-2-⑩-41	コンクリート規格	1 箇所当り コンクリート使用量	コンクリート打設工法	養生工の種類	(表 3.2)	(表 3.3)	(表 3.4)	一般養生・特殊養生(練炭)	特殊養生(ジオヒータ)	養生工無	現行どおり	現行どおり	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
コンクリート規格	1 箇所当り コンクリート使用量	コンクリート打設工法	養生工の種類										
(表 3.2)	(表 3.3)	(表 3.4)	一般養生・特殊養生(練炭)										
			特殊養生(ジオヒータ)										
			養生工無										
積算上の注意事項			(控え頁) 2/3										

工 種	排水構造物工(現場打ち集水榦・街渠榦(本体))
-----	-------------------------

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																																				
現 行				改 正		備 考																																																																																																		
表3. 4 コンクリート打設工法 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="2">コンクリート打設工法</td><td>バックホウ（クレーン機能付）打設</td></tr><tr><td>人力打設</td></tr></table> （２）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 5 現場打ち集水樹・街渠樹(本体) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2011年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9t</td><td>・賃料 ・バックホウ（クレーン機能付）打設の場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕〔油だき・熱風・直火型〕 熱出力 126 MJ/h（30, 100kcal/h） 油種 灯油</td><td>・賃料 ・特殊養生（ジェットヒータ）の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>型わく工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25（20） W/C 60％</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td><td>特殊養生（ジェットヒータ）の場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> Ⅱ-2-⑩-43				積算条件	区分	コンクリート打設工法	バックホウ（クレーン機能付）打設	人力打設	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）	賃料	K 2	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2011年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9t	・賃料 ・バックホウ（クレーン機能付）打設の場合	K 3	業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕〔油だき・熱風・直火型〕 熱出力 126 MJ/h（30, 100kcal/h） 油種 灯油	・賃料 ・特殊養生（ジェットヒータ）の場合	労務	R 1	型わく工		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25（20） W/C 60％		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	特殊養生（ジェットヒータ）の場合	Z 4	－		市場単価	S	－		表3. 4 コンクリート打設工法 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="2">コンクリート打設工法</td><td>バックホウ（クレーン機能付）打設</td></tr><tr><td>人力打設</td></tr></table> （２）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 5 現場打ち集水樹・街渠樹(本体) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バックケット容量山積 0.8m3 （平積 0.6m3）</td><td>・賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2011年規制）〕 バックケット容量山積 0.8m3 （平積 0.6m3） 吊能力 2.9t</td><td>・賃料 ・バックホウ（クレーン機能付）打設の場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕〔油だき・熱風・直火型〕 熱出力 126 MJ/h（30, 100kcal/h） 燃料識別 灯油</td><td>・賃料 ・特殊養生（ジェットヒータ）の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>型わく工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25（20） W/C 60％</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td><td>特殊養生（ジェットヒータ）の場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		積算条件	区分	コンクリート打設工法	バックホウ（クレーン機能付）打設	人力打設	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バックケット容量 山積 0.8m3 （平積 0.6m3）	・賃料	K 2	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2011年規制）〕 バックケット容量 山積 0.8m3 （平積 0.6m3） 吊能力 2.9t	・賃料 ・バックホウ（クレーン機能付）打設の場合	K 3	業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕〔油だき・熱風・直火型〕 熱出力 126 MJ/h（30, 100kcal/h） 燃料識別 灯油	・賃料 ・特殊養生（ジェットヒータ）の場合	労務	R 1	型わく工		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25（20） W/C 60％		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	特殊養生（ジェットヒータ）の場合	Z 4	－		市場単価	S	－		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
積算条件	区分																																																																																																							
コンクリート打設工法	バックホウ（クレーン機能付）打設																																																																																																							
	人力打設																																																																																																							
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																					
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）	賃料																																																																																																					
	K 2	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2011年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9t	・賃料 ・バックホウ（クレーン機能付）打設の場合																																																																																																					
	K 3	業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕〔油だき・熱風・直火型〕 熱出力 126 MJ/h（30, 100kcal/h） 油種 灯油	・賃料 ・特殊養生（ジェットヒータ）の場合																																																																																																					
労務	R 1	型わく工																																																																																																						
	R 2	普通作業員																																																																																																						
	R 3	土木一般世話役																																																																																																						
	R 4	特殊作業員																																																																																																						
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25（20） W/C 60％																																																																																																						
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																						
	Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	特殊養生（ジェットヒータ）の場合																																																																																																					
	Z 4	－																																																																																																						
市場単価	S	－																																																																																																						
積算条件	区分																																																																																																							
コンクリート打設工法	バックホウ（クレーン機能付）打設																																																																																																							
	人力打設																																																																																																							
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																					
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バックケット容量 山積 0.8m3 （平積 0.6m3）	・賃料																																																																																																					
	K 2	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2011年規制）〕 バックケット容量 山積 0.8m3 （平積 0.6m3） 吊能力 2.9t	・賃料 ・バックホウ（クレーン機能付）打設の場合																																																																																																					
	K 3	業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕〔油だき・熱風・直火型〕 熱出力 126 MJ/h（30, 100kcal/h） 燃料識別 灯油	・賃料 ・特殊養生（ジェットヒータ）の場合																																																																																																					
労務	R 1	型わく工																																																																																																						
	R 2	普通作業員																																																																																																						
	R 3	土木一般世話役																																																																																																						
	R 4	特殊作業員																																																																																																						
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25（20） W/C 60％																																																																																																						
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																						
	Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	特殊養生（ジェットヒータ）の場合																																																																																																					
	Z 4	－																																																																																																						
市場単価	S	－																																																																																																						
積算上の注意事項		(控え頁) 3／3																																																																																																						